尾花沢市
まちづくりアンケート調査
結果報告書（抜粋版）

令和７年 12 月

尾花沢市

まちづくりアンケート概要.....1
＜市民アンケートの主な結果＞※抜粋..... 1
＜中学生・高校生アンケートの主な結果＞※抜粋.....26

まちづくりアンケート概要

まちづくりの取組みに関する現状評価やこれからのまちづくりへの意見などを把握するために、市民、中学生・高校生を対象にアンケート調査を実施しました。この結果を踏まえてこれからのまちづくりを進めていきます。

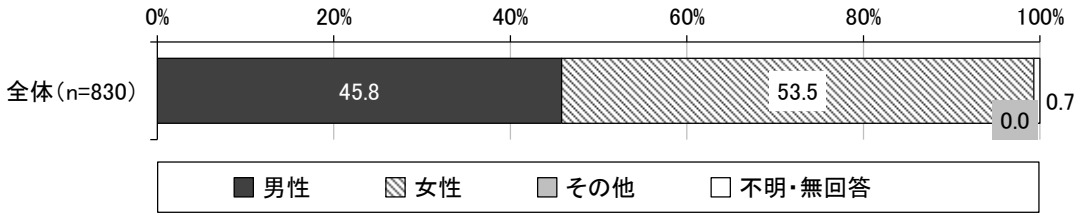
▼実施概要

区分	市民	中学生・高校生
調査対象	2,000 人 市内に在住する 18 歳以上から無作為抽出	626 人 市内中学校在籍の中学生全数、高校生世代全数
調査方法	郵送による配付、郵送または WEB による回収	
調査時期	令和 7 年 10 月 16 日～11 月 4 日（11 月 26 日分回答まで集計対象とした）	
回収数（率）	830 票（回収率 41.4%）	326 件（回収率 52.1%）

＜市民アンケートの主な結果＞※抜粋

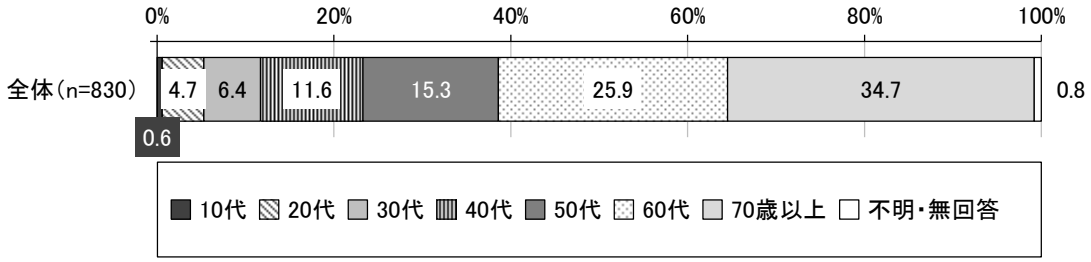
問1(1)あなたの性別

回答者の性別について、「男性」は 45.8%、「女性」は 53.5%となっています。



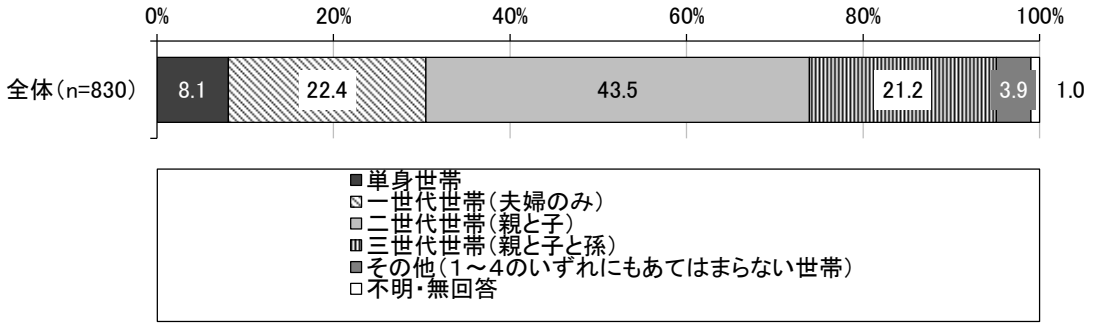
問1(2)あなたの年齢

回答者の年齢について、「70 歳以上」が 34.7%と最も多く、次いで「60 代」が 25.9%、「50 代」が 15.3%となっています。



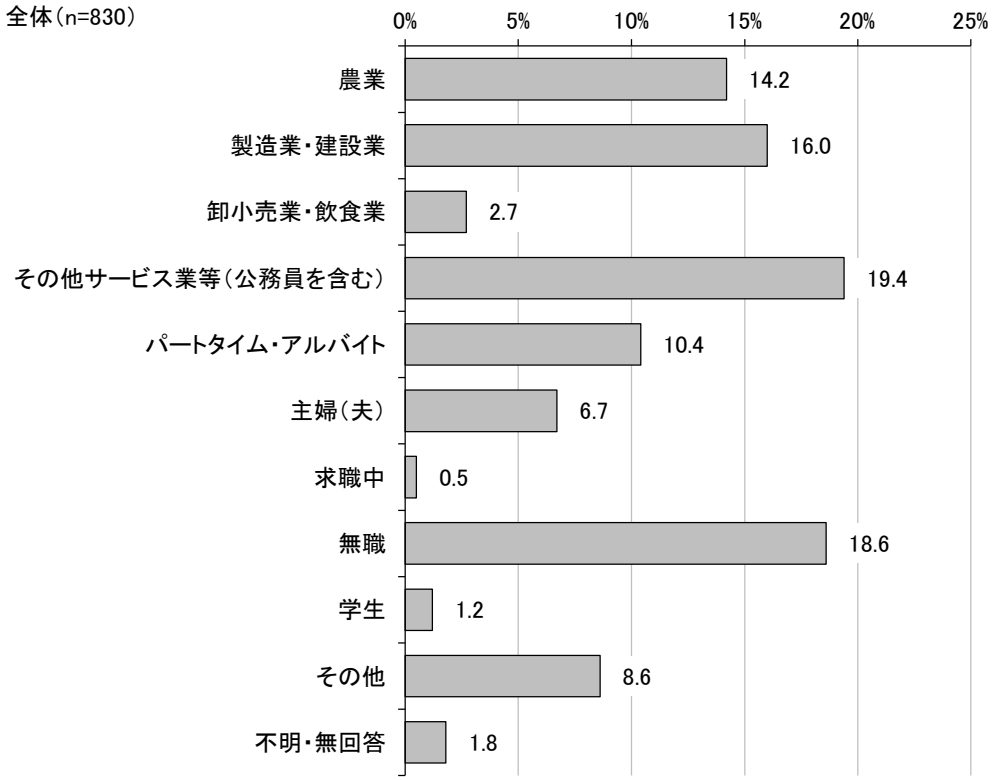
問1(3)あなたの世帯

回答者の世帯について、「二世代世帯（親と子）」が 43.5%と最も多く、次いで「一世代世帯（夫婦のみ）」が 22.4%、「三世代世帯（親と子と孫）」が 21.2%となっています。



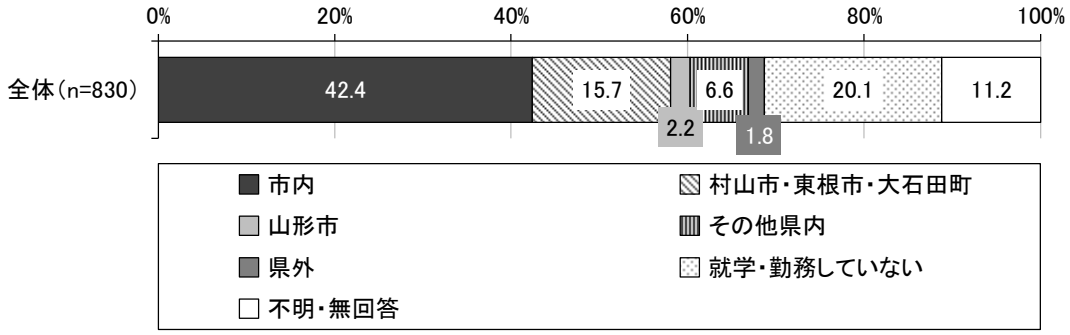
問1(4)あなたの職業

回答者の職業について、「その他サービス業等（公務員を含む）」が 19.4%と最も多く、次いで「無職」が 18.6%、「製造業・建設業」が 16.0%となっています。



問1(5)あなたの就学先・勤務先

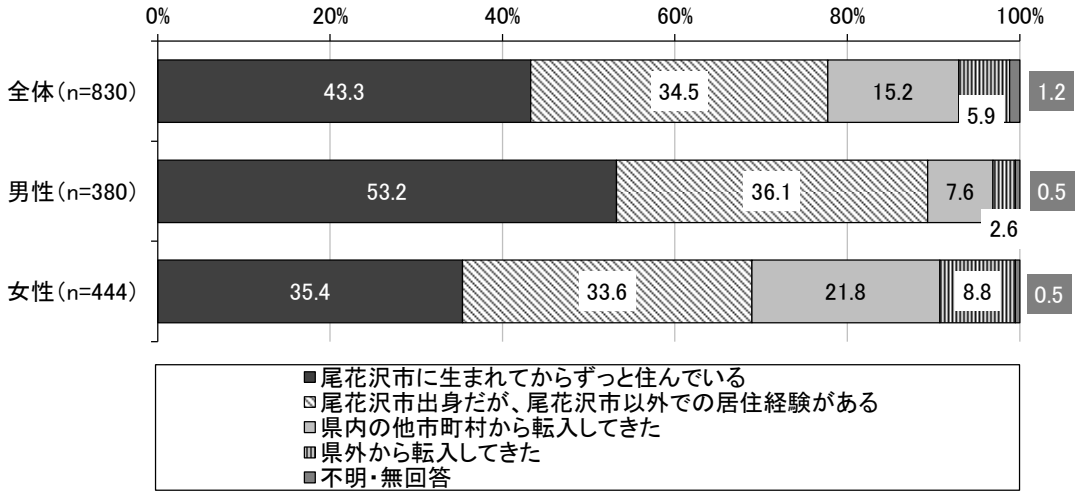
回答者の就学先・勤務先について、「市内」が 42.4%と最も多く、次いで「就学・勤務していない」が 20.1%、「村山市・東根市・大石田町」が 15.7%となっています。



問1(6)あなたの居住歴

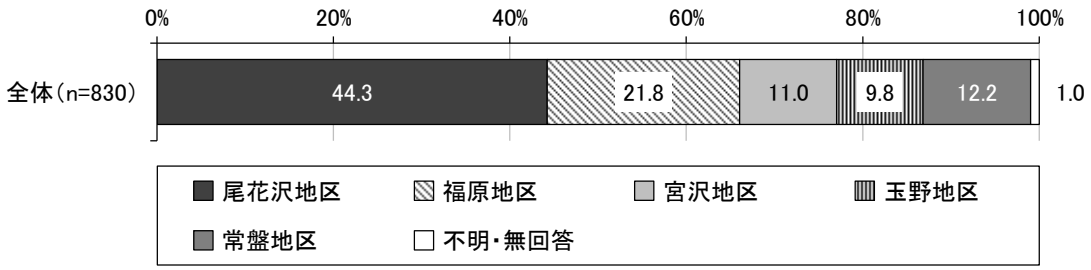
居住歴について、「尾花沢市に生まれてからずっと住んでいる」が 43.3%と最も多く、次いで「尾花沢市出身だが、尾花沢市以外での居住経験がある」が 34.5%、「県内の他市町村から転入してきた」が 15.2%となっています。

性別にみると男性で「尾花沢市に生まれてからずっと住んでいる」、女性で「県内の他市町村から転入してきた」、「県外から転入してきた」がそれぞれ多くなっています。



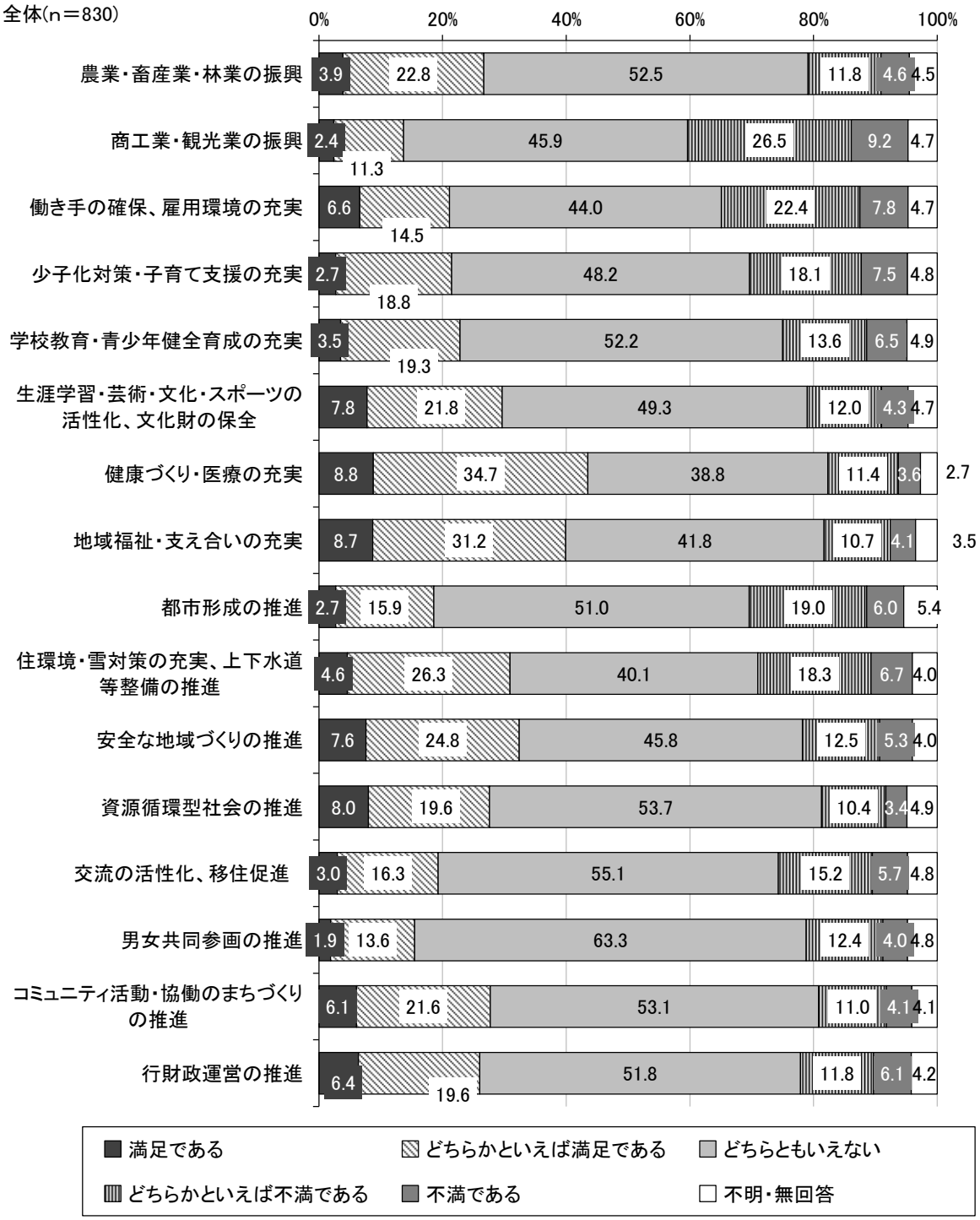
問1(7)あなたの居住地区

回答者の居住地区について、「尾花沢地区」が 44.3%と最も多く、次いで「福原地区」が 21.8%、「常盤地区」が 12.2%となっています。



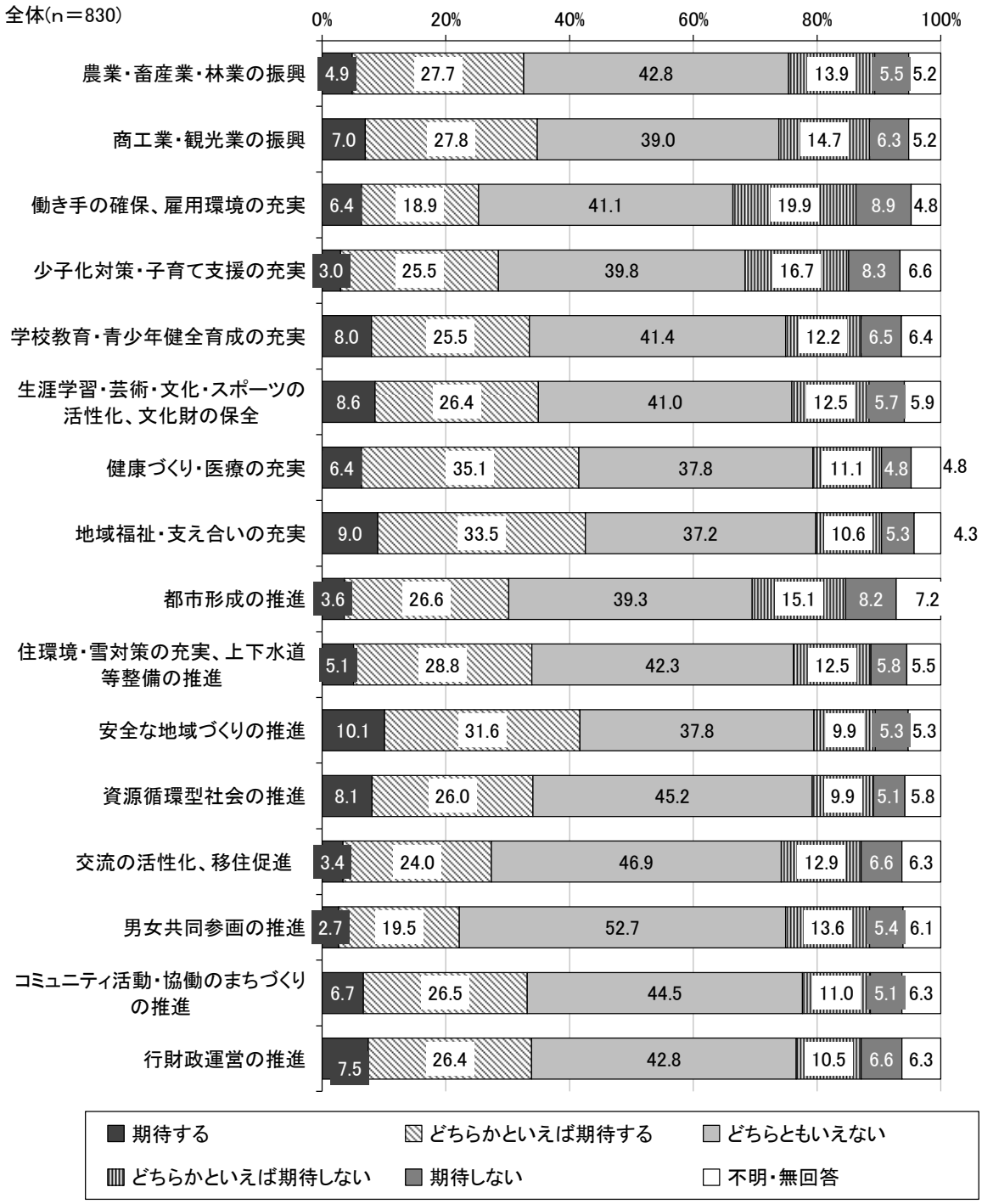
問2、4、6、8、10（分野ごとの満足度）

分野ごとの満足度（「満足である」と「どちらかといえば満足である」の合計）について、「健康づくり・医療の充実」が 43.5%と最も多く、次いで「地域福祉・支え合いの充実」が 39.9%、「安全な地域づくりの推進」が 32.4%となっています。

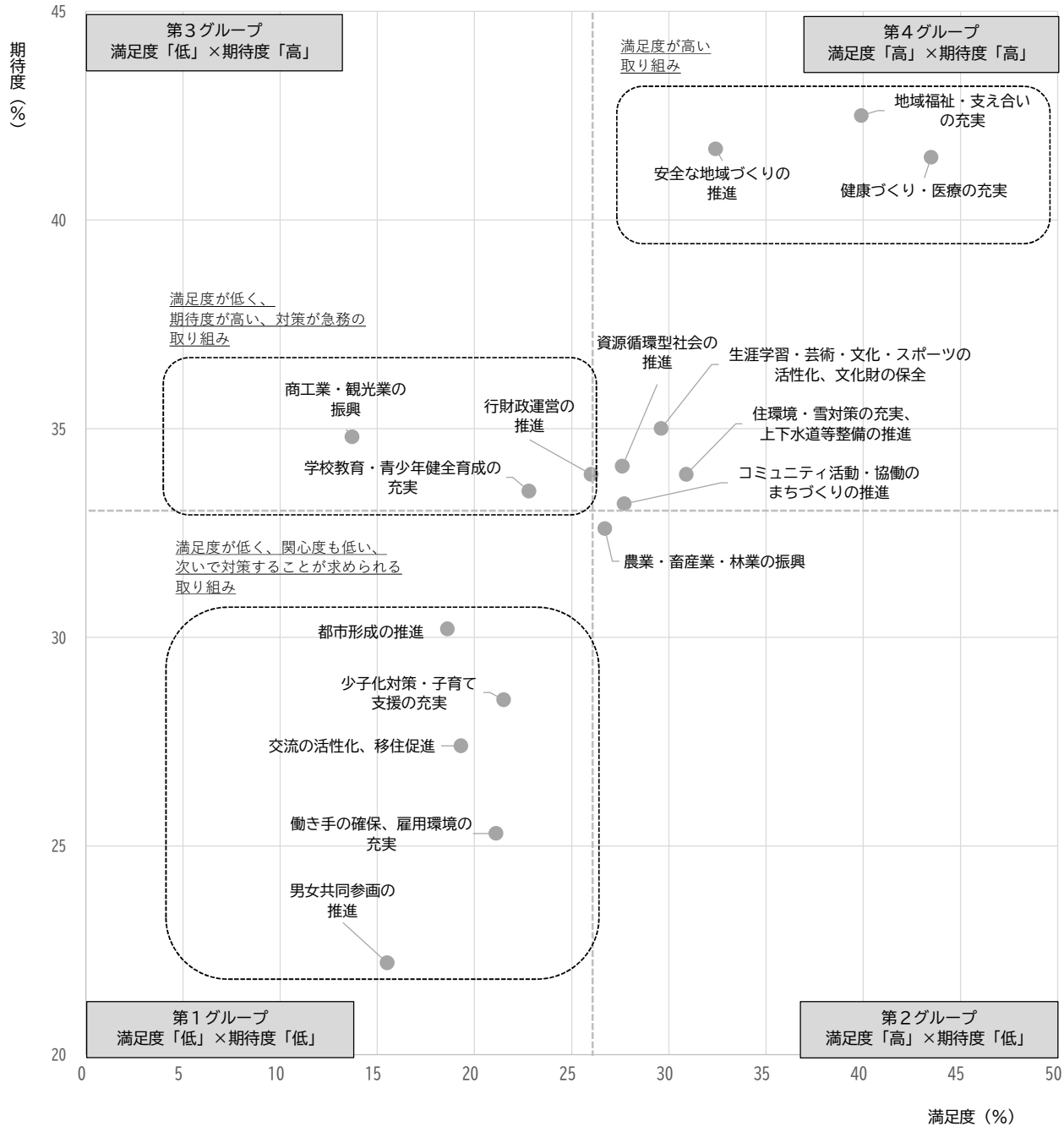


問2、4、6、8、10（分野ごとの期待度）

分野ごとの期待度（「期待する」と「どちらかといえば期待する」の合計）について、「地域福祉・支え合いの充実」が 42.5%と最も多く、次いで、「安全な地域づくりの推進」が 41.7%、「健康づくり・医療の充実」が 41.5%となっています。



問2、4、6、8、10（満足度・期待度マトリックス）



問3、5、7、9、11（分野ごとの意見・提案）

●農業・畜産業・林業の振興

カテゴリー	件数	主な内容
後継者育成・担い手確保	9	すいか農学校の評価、若手農家の育成、移住者支援、家族農業への補助。
特産品ブランド化・販路拡大	8	スイカの GI 取得、尾花沢牛の販路拡大、スイカ以外の特産品開発、市場の充実。
生産コスト・所得補償	3	資材高騰（肥料・燃料等）への所得補償、米農家への支援拡充。
労働環境・スマート農業	4	農業のスマート化推進、労働時間の短縮・休日確保、周年栽培の検討。
鳥獣被害対策・森林管理	6	熊・猿対策（電気柵・駆除体制）、森林整備による被害防止。
耕作放棄地・中山間地対策	3	荒廃地の維持、農地の処分・管理に関する不安。
技術流出防止・その他	2	知的財産（技術）の保護、農業の不透明な補助金運用の是正。
合計	35	

●商工業・観光業の振興

カテゴリー	件数	主な内容
観光資源の活用・連携	10	銀山温泉・徳良湖の連携、冬の魅力（雪）の活用、新たな観光構想策定。
宿泊・滞在施設の充実	5	市営ホテル・リゾートホテルの誘致、ファミリー向け遊戯施設の整備。
商店街・小売店の活性化	8	商店街の改革、利便性の向上、新町火災跡地の再興、魅力ある催事。
インフラ・アクセス整備	3	銀山温泉・徳良湖へのアクセス改善、観光地の交通安全対策。
大型店・企業の誘致	4	魅力的な商業施設の誘致、大型店舗と商店街の共存。
PR・情報発信	4	SNS 等の活用、特産品・観光地の発信強化、市報の充実。
合計	34	

●働き手の確保、雇用環境の充実

カテゴリー	件数	主な内容
企業誘致・雇用の創出	7	工業団地への誘致具体策、魅力ある企業の誘致、若者の働く場所確保。
賃金・労働条件の改善	3	低賃金の改善（市外流出防止）、働きやすい環境づくり。
マッチング・情報発信	3	求人掲示板の設置、企業内容の SNS 発信、アドバイザーの強化。
若者・子育て世代の定住	4	子育てしながら働ける環境、若者がやりがいを持てる仕組み。
公共スペース・跡地利用	2	空き校舎等を活用した創業支援・公共スペースの創出。
除雪・生活環境整備	3	雪かき負担の軽減（高齢者・若者の負担解消）、住みやすさの向上。
合計	22	

●少子化対策・子育て支援の充実

カテゴリー	件数	主な内容
医療体制（産科・小児科）の整備	6	市内で産めない、休日・夜間の小児科診療への不安。
保育サービスの拡充（土日・病児）	3	土日祝の預かり、病児保育の充実、保育職員の処遇改善。
遊び場・交流拠点の創出	5	親子が交流できる屋内施設、若者が遊べる場所の不足。
経済的支援・負担軽減	4	ランドセル支給等の独自施策、冬の生活費支援、税制優遇。
出会い・婚活・移住支援	4	出会いの場の創出、若者の転入促進、奨学金制度の要望。
就労環境の改善・意識啓発	4	安定した収入の確保、子育ての幸せを伝える啓発。
合計	26	

●学校教育・青少年健全育成の充実

カテゴリー	件数	主な内容
学校再編・教育環境の最適化	3	新校舎建設の是非、既存施設の活用、教育設備の活用。
教育の質・体験学習の重視	2	教員の質の向上、地域活動を通じた「生きる力」の育成。
通学路の安全・歩道整備	2	国道 347 号バイパス整備、ベビーカー・車椅子の安全確保。
部活動・放課後活動の支援	2	部活動地域移行（クラブ化）への対応不足、未来クラブの改善。
合計	9	

●生涯学習・芸術・文化・スポーツの活性化、文化財の保全

カテゴリー	件数	主な内容
伝統文化(雅楽等)の保全継承	5	市が主体となった無形文化財の保全、人材育成の強化。
スポーツ振興(雪の活用含む)	7	スキーの活用、高齢者スポーツ、球技場の確保、スポ少支援。
芸術・文化的活動の予算・支援	5	発表の場の提供、芸文協への支援、イベントの質向上。
コミュニティ・企画力の改善	4	閉鎖的なコミュニティの改善、参加者が偏らない配慮。
公共施設(図書・ホール)の改善	2	図書館の雑誌充実、文化ホールの企画力向上。
合計	23	

●健康づくり・医療の充実

カテゴリー	件数	主な内容
診療所・医師の確保等	9	中央診療所の医師確保、常駐医の希望、運営方法への提言。
専門医療(小児科・整形外科等)の充実	8	小児科の休日診療、整形外科・耳鼻科の誘致、専門医派遣の継続。
通院環境・アクセスの改善	3	市外病院への公共交通機関の充実、早朝の番取り改善(電話対応化)。
予防・健康づくり・検診の推進	6	検診の重要性、生活習慣病予防、現役世代への接種補助拡大、運動の場。
合計	26	

●地域福祉・支え合いの充実

カテゴリー	件数	主な内容
高齢者の居場所・生きがいづくり	9	公民館等の集い、お茶会、サロンへの補助、孤立化防止のイベント。
介護サービス・施設の充実	4	デイサービスの充実、グループホーム、施設入所の不安解消。
障がい者福祉の向上	2	障がい者が住み良い町づくり、施設環境の充実。
地域の見守り・支え合い体制	3	隣組の声かけ、高齢者への弁当配布・健康観察、男性主導の改善。
情報の周知・相談体制	3	福祉情報の事前周知、高齢者に分かりやすい(易しい)情報提供。
合計	21	

●都市形成の推進

カテゴリー	件数	主な内容
コンパクトシティ・集約型都市づくり	4	効率化のための人口集約、インフラ費用削減、地区間の整備格差（福原地区など）。
公共交通（バス等）の充実	3	高齢者・障がい者向け車両（ノンステップ）の導入、路線の維持。
街のシンボル・魅力向上	1	ランドマーク（立像等）の設置による観光・開発の活性化。
合計	8	

●住環境・雪対策の充実、上下水道等整備の推進

カテゴリー	件数	主な内容
除雪体制の強化・質の向上	10	早朝除雪（6 時前完了）、路面のデコボコ解消、消雪道路の維持管理、雪壁による視界不良。
流雪溝・消雪施設の整備・運用	6	水量不足・時間延長・取り合いの解消、未整備地区への設置要望、維持費負担の軽減。
高齢者・個人宅の雪対策支援	6	独居高齢者の雪片付け支援、除雪機購入補助、雪のない土地への移住願望。
住宅・インフラ（上下水道）整備	3	住宅リフォーム支援、水道民営化への反対、断水対策。
空き家対策	3	空き家の活用・解体、獣害対策としての建物管理。
合計	28	

●安全な地域づくりの推進

カテゴリー	件数	主な内容
消防・防災体制の充実	7	消防団のない地区への対応、消火用水の確保、団員確保と組織の効率化。
獣害（クマ）対策	6	出没場所の具体的放送、放送時間の見直し（早朝の改善）、建物解体による対策。
避難所・防災備蓄の整備	2	高齢者・子供向け備蓄品（お粥等）、避難所設営訓練の実施。
防犯・街灯の整備	1	夜道の暗さ解消、街灯の増設。
合計	16	

●資源循環型社会の推進

カテゴリー	件数	主な内容
ゼロカーボン・再エネ政策への意見	8	太陽光・風力発電による自然破壊への懸念、再エネ政策自体への懸念、野焼きとの矛盾。
ごみ収集・リサイクルの利便性向上	4	ごみステーションの増設、雑紙回収の実施、焼却施設の更新。
リサイクル・リユースの推進	1	自治体主導の不用品マッチング。
合計	13	

●交流の活性化、移住促進

カテゴリー	件数	主な内容
移住・定住促進と受け入れ体制	5	移住者の成功事例(スイカ作り)、地域おこし協力隊の活用、外国人移民への慎重な意見。
出会いの場・婚活支援	1	若い人の結婚相手との出会いの場がない。
異文化・広域交流の推進	2	西日本や海外、異なる文化圏との交流による地域への刺激。
地域ブランド化・観光発信	2	ふるさと納税の発信、特産品のブランド化(コンサル活用)。
合計	10	

●男女共同参画の推進

カテゴリー	件数	主な内容
ワークライフバランス・負担軽減	4	共働きによる女性の負担、男女それぞれの得意分野の尊重、景気向上。
意識改革(アンコンシャス・バイアス)	2	「嫁」「主婦」といった固定観念の解消、男性の家事参画。
女性の社会参画・リフレッシュ支援	3	女性の息抜き(外に出る機会)の創出、活躍の場の提供。
制度・定義への意見	1	男女を区別せず「望む者」を登用すべきという考え。
合計	10	

●コミュニティ活動・協働のまちづくりの推進

カテゴリー	件数	主な内容
次世代育成と世代間交流	2	若者の思いを潰さない、60 代での適切な引退と若者への権限委譲。
地域活動の維持・負担軽減	3	祭事・公民館維持の限界、ボランティア依存の是正。
公共施設・廃校の有効活用	5	廃校利用、未利用地でのフェス・イベント、皆が集まれる場所作り。
公民館・地域組織の強化	2	公民館の方向性の明確化、まちづくりの手段の具体化。
合計	12	

●行財政運営の推進

カテゴリー	件数	主な内容
デジタル化・スマート自治体の推進	4	デジタル化による高齢者・障がい者置き去りへの懸念、推進体制の不透明さ。
財政の健全化・効率化	5	議員定数削減、AI 導入による経費削減、無駄なイベント(予算消化)の廃止。
市民サービス・窓口対応の向上	4	書類提出期限の猶予、職員の昼休み対応への指摘、経済的支援(商品券等)。
情報公開・透明性の確保	2	ふるさと納税の活用先の透明化、財政運営の見通しについて。
合計	15	

その他まとめ

・行政姿勢への指摘：7 件（数値目標の提示、職員の意識改革、アンケート結果の公表、公平な支援等）

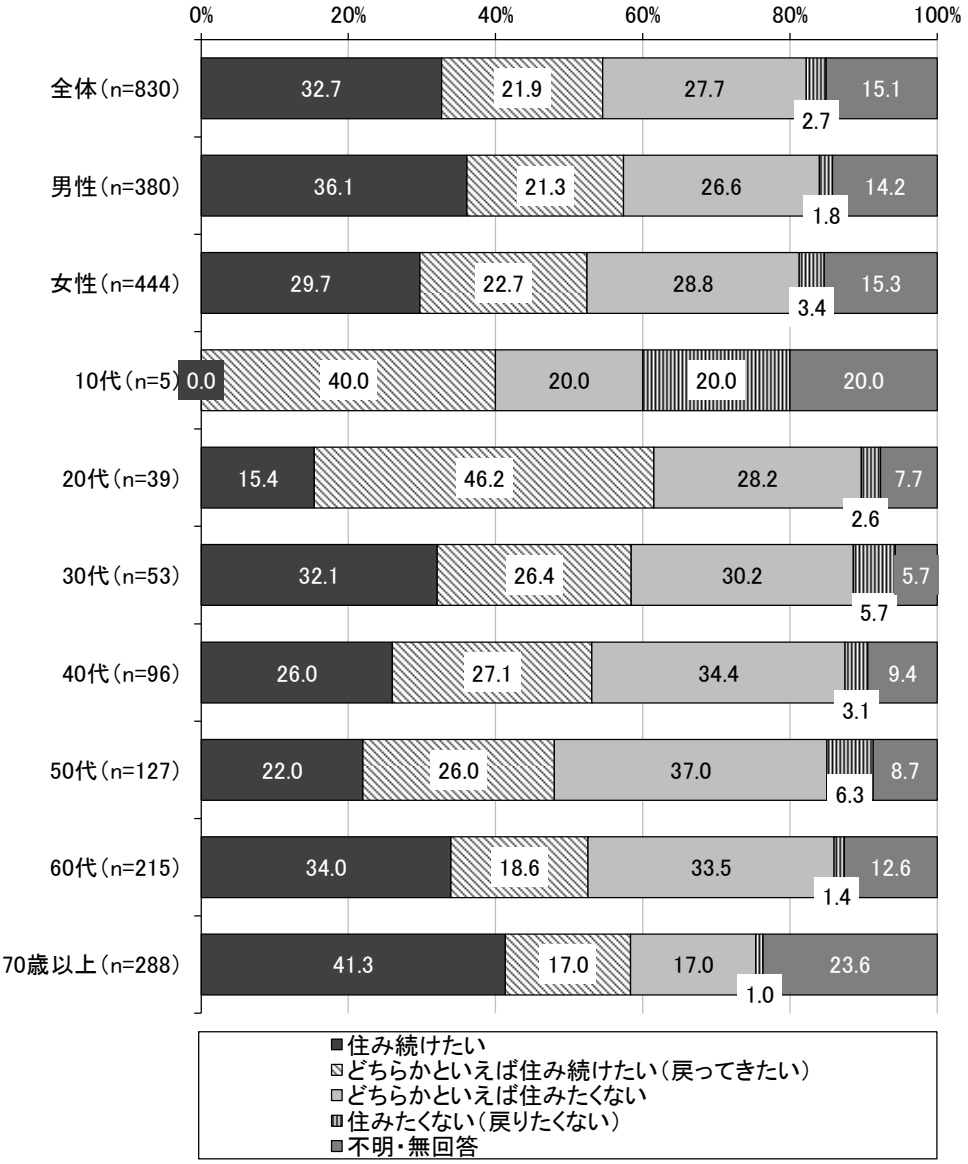
・人口減少への危機感：4 件（負のスパイラルへの懸念、豪雪地特有の対策の必要性）

問12 あなたは、これからも尾花沢市に住み続けたいと思いますか。（就職や進学で尾花沢市を離れたあと尾花沢市に戻ってきたいと思いますか。）

今後の居住意向（「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい（戻ってきたい）」の合計）について、市民は 54.6%と半数を占めています。

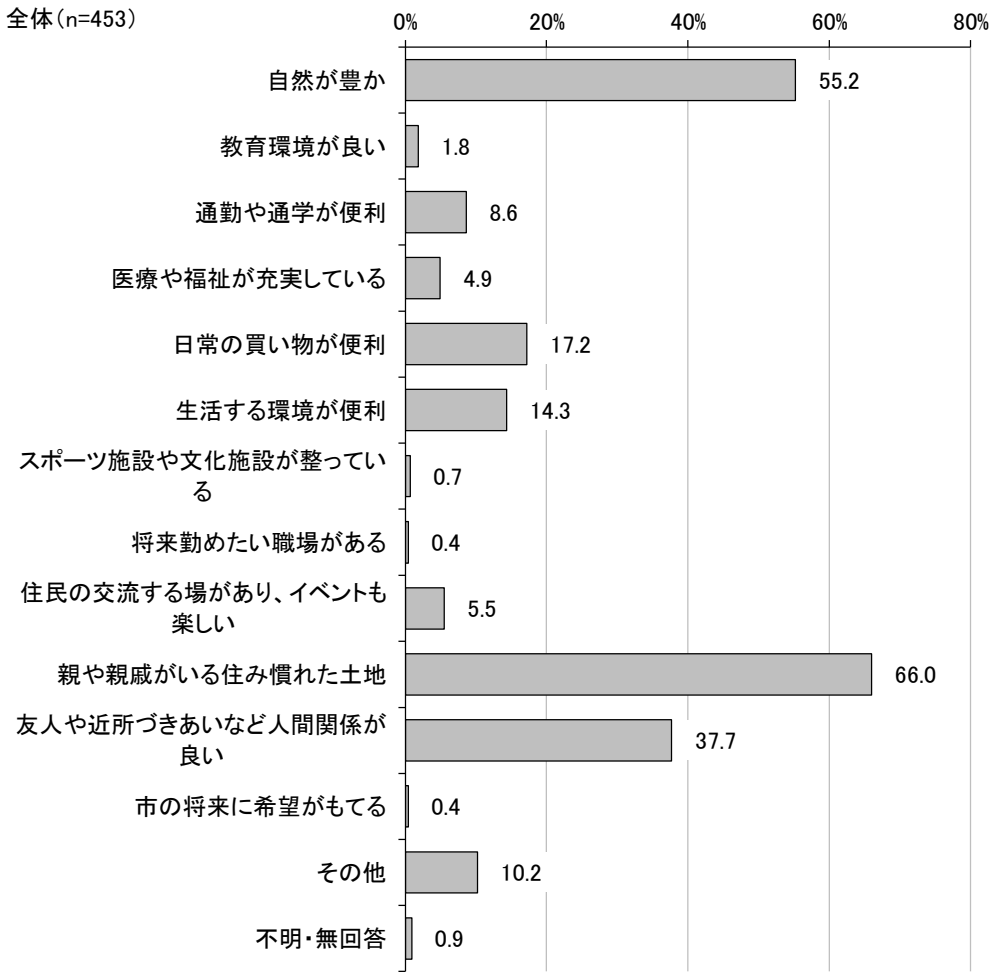
性別にみると、女性の居住意向が男性より低くなっています。

年代別にみると、20 代から 50 代にかけて居住意向は低くなった後、70 代にかけて高くなっています。



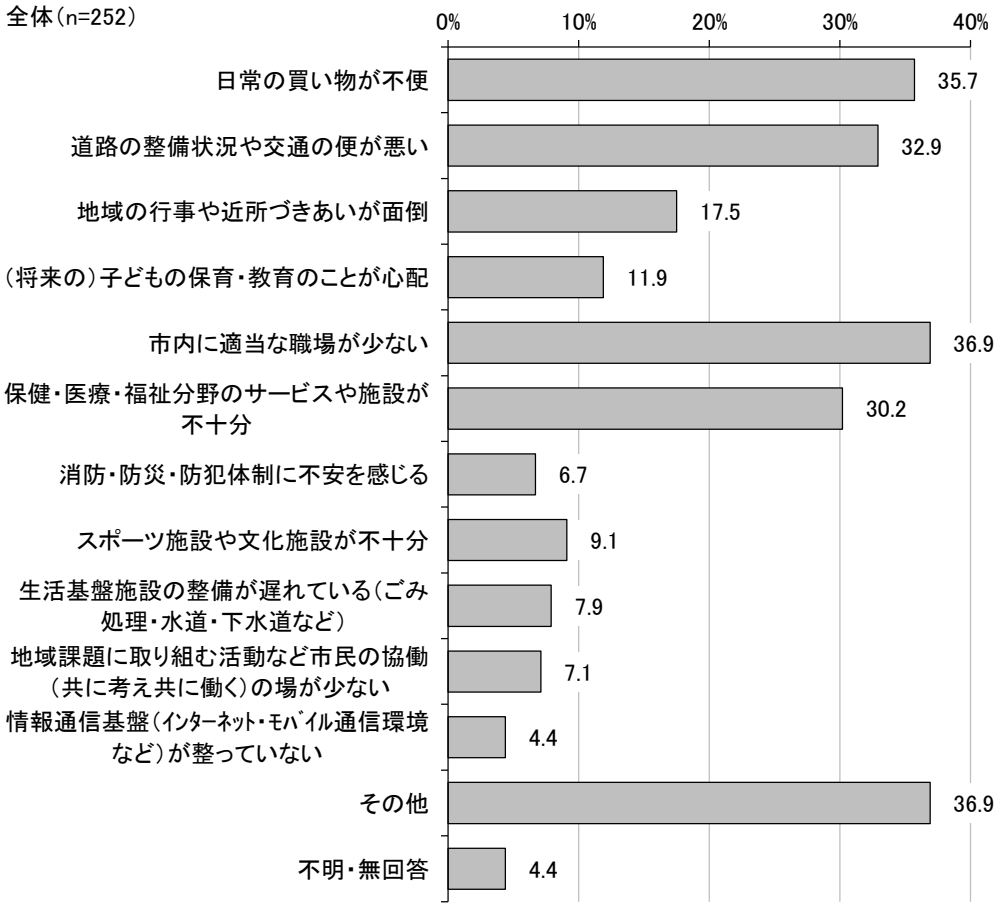
問 12 ①住み続けたい主な理由は何ですか。

住み続けたい主な理由について、「親や親戚がいる住み慣れた土地」が 66.0%と最も多く、次いで「自然が豊か」が 55.2%、「友人や近所づきあいなど人間関係が良い」が 37.7%となっています。



問 12 ②住みたくない主な理由は何ですか。

住み続けたくない主な理由について、「市内に適当な職場が少ない」「その他」が 36.9%と最も多く、次いで「日常の買い物が不便」が 35.7%となっています。

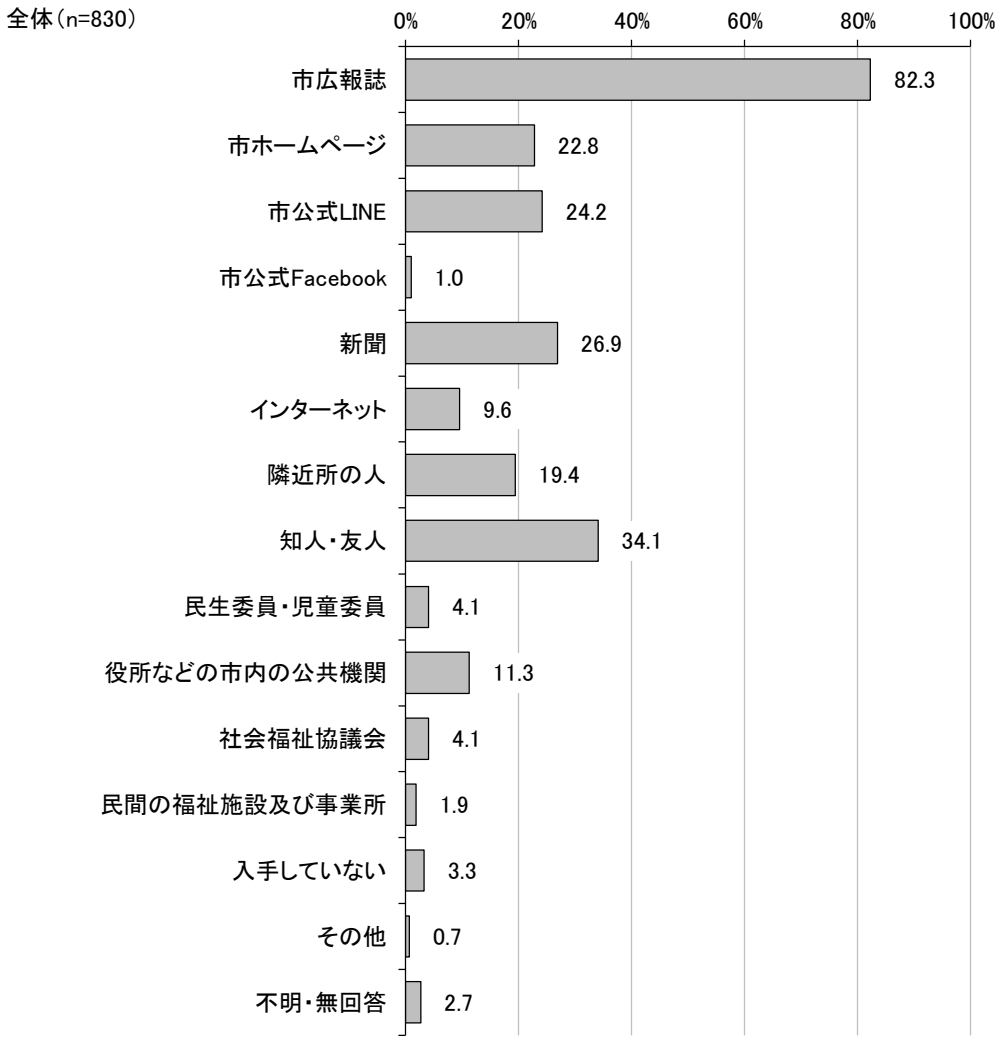


その他を選択した回答のうち、記入があった意見をカテゴリーごとに整理しています。
(一人から複数の内容について意見がある場合は、それぞれの内容について 1 件とし集計しています。)

カテゴリー	件数	主な内容
1. 雪対策・除雪の負担・行政への要望	87	雪が多い、除雪が大変、除雪体制への要望
2. 加齢・将来への不安	11	高齢で雪片付けができない、将来住み続ける不安
3. 利便性・生活環境	9	店がない、遊び場がない、交通の不便、何もない
4. 経済的負担(雪・税金)	4	除雪費用の増加、税金が高い、光熱費・維持費
5. 農業・行政サービスへの不満	4	スイカ農家優遇(稲作軽視)、補助金の不平等、サービス不足
6. 仕事・人間関係・その他	6	職場が遠い、1 人暮らし希望、田舎の窮屈さ、防災無線への要望
合計	121	

問 15　市の支援やサービスなどの情報の入手先を教えてください。

市の支援やサービスなどの情報の入手先について、「市広報誌」が 82.3%と最も多く、次いで「知人・友人」が 34.1%、「新聞」が 26.9%となっています。

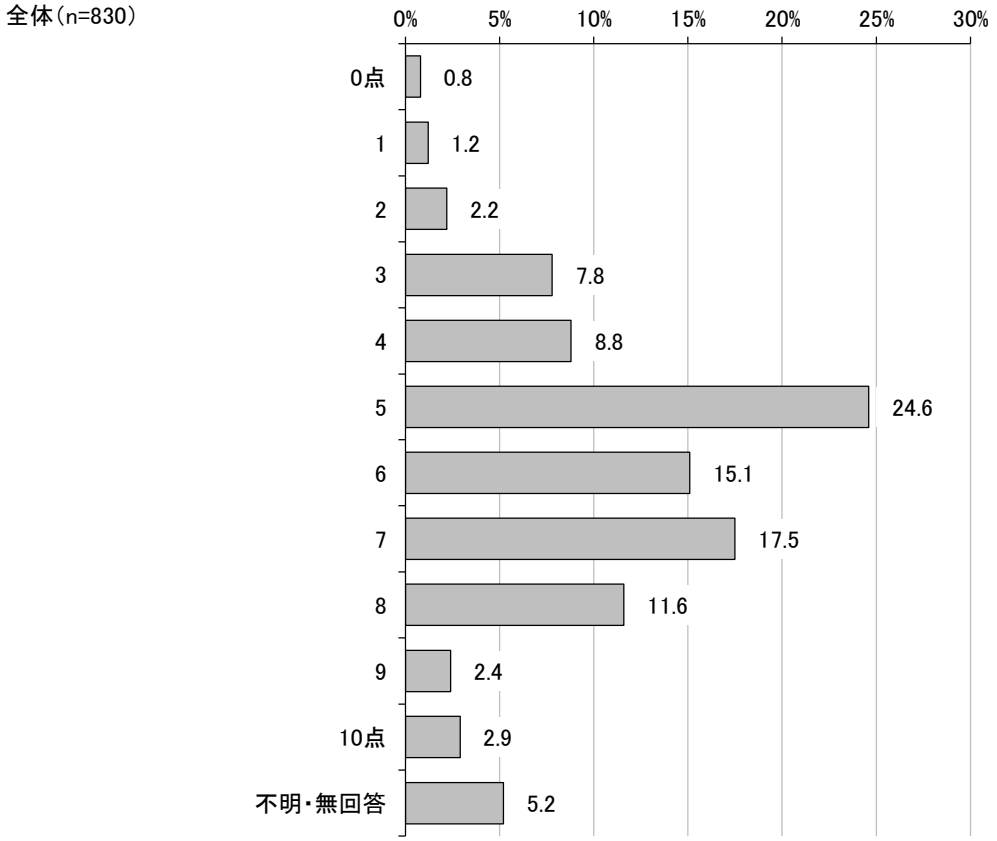


	市広報誌	市ホームページ	市公式ＬＩＮＥ	市公式Ｆａｃｅｂｏｏｋ	新聞	インターネット	隣近所の人	知人・友人
全体（n=830）	82.3	22.8	24.2	1.0	26.9	9.6	19.4	34.1
10 代（n=5）	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0
20 代（n=39）	66.7	17.9	20.5	2.6	12.8	15.4	2.6	33.3
30 代（n=53）	73.6	34.0	32.1	0.0	13.2	20.8	15.1	32.1
40 代（n=96）	76.0	35.4	37.5	4.2	19.8	15.6	14.6	24.0
50 代（n=127）	82.7	32.3	32.3	0.8	16.5	18.1	10.2	27.6
60 代（n=215）	90.7	21.4	26.5	0.9	30.7	6.0	18.6	29.8
70 歳以上（n=288）	82.6	14.2	14.2	0.0	36.1	3.1	29.2	44.4

	民生委員・児童委員	役所などの市内の公共機関	社会福祉協議会	民間の福祉施設及び事業所	入手していない	その他	不明・無回答
全体（n=830）	4.1	11.3	4.1	1.9	3.3	0.7	2.7
10 代（n=5）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
20 代（n=39）	2.6	0.0	0.0	0.0	10.3	2.6	0.0
30 代（n=53）	0.0	9.4	0.0	0.0	5.7	0.0	1.9
40 代（n=96）	1.0	15.6	4.2	3.1	5.2	1.0	1.0
50 代（n=127）	1.6	8.7	3.1	0.8	3.9	1.6	0.8
60 代（n=215）	1.9	7.9	4.7	2.3	1.9	0.9	0.9
70 歳以上（n=288）	9.0	16.0	5.6	2.4	2.1	0.0	5.2

問 17　尾花沢市で暮らすあなたの幸せの程度は 10 点満点で何点ぐらいですか。

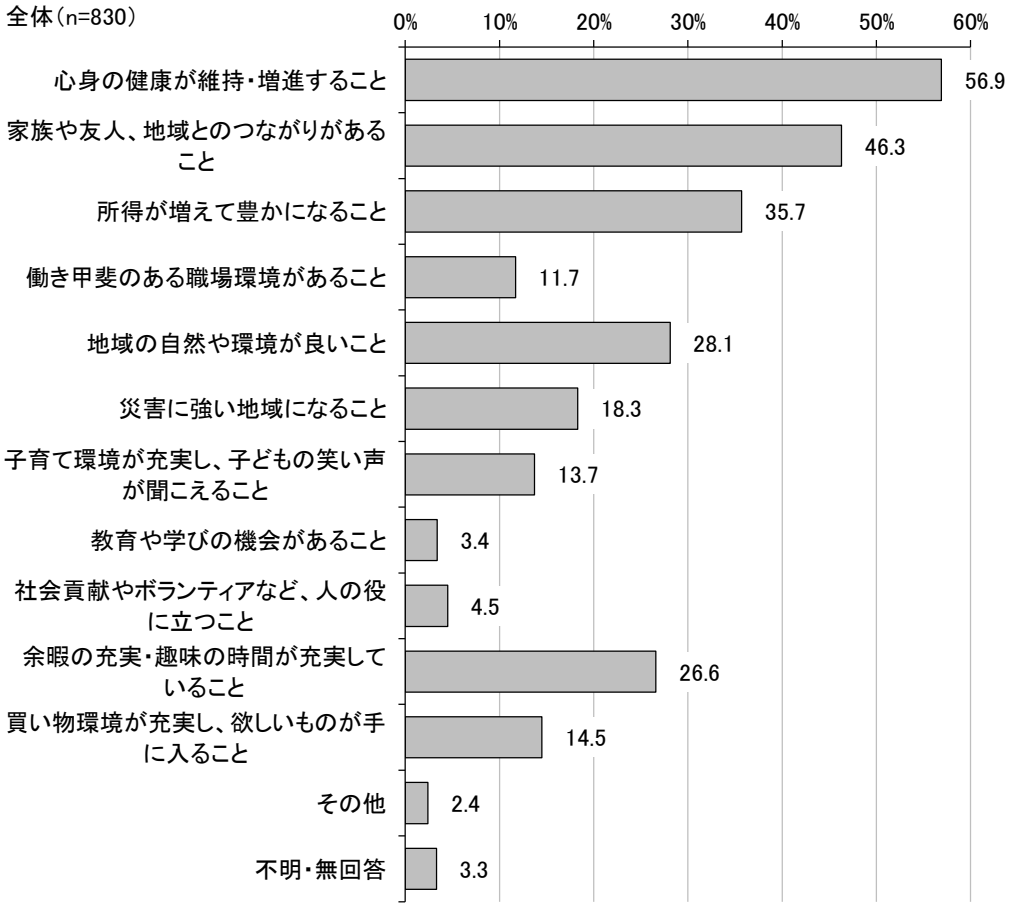
幸福度について、「5 点」が 24.6%と最も多く、次いで「7 点」が 17.5%、「6 点」が 15.1%となっています。



問 18　あなたの幸福感に大きな影響を及ぼすことは何ですか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。

幸福感に大きな影響を及ぼすことについて、「心身の健康が維持・増進すること」が 56.9%と最も多く、次いで「家族や友人、地域とのつながりがあること」が 46.3%、「所得が増えて豊かになること」が 35.7%となっています。

年代別にみると、20～30 代で「所得が増えて豊かになること」、40 代で「家族や友人、地域とのつながりがあること」、50 歳以上で「心身の健康が維持・増進すること」がそれぞれ最も多くなっています。

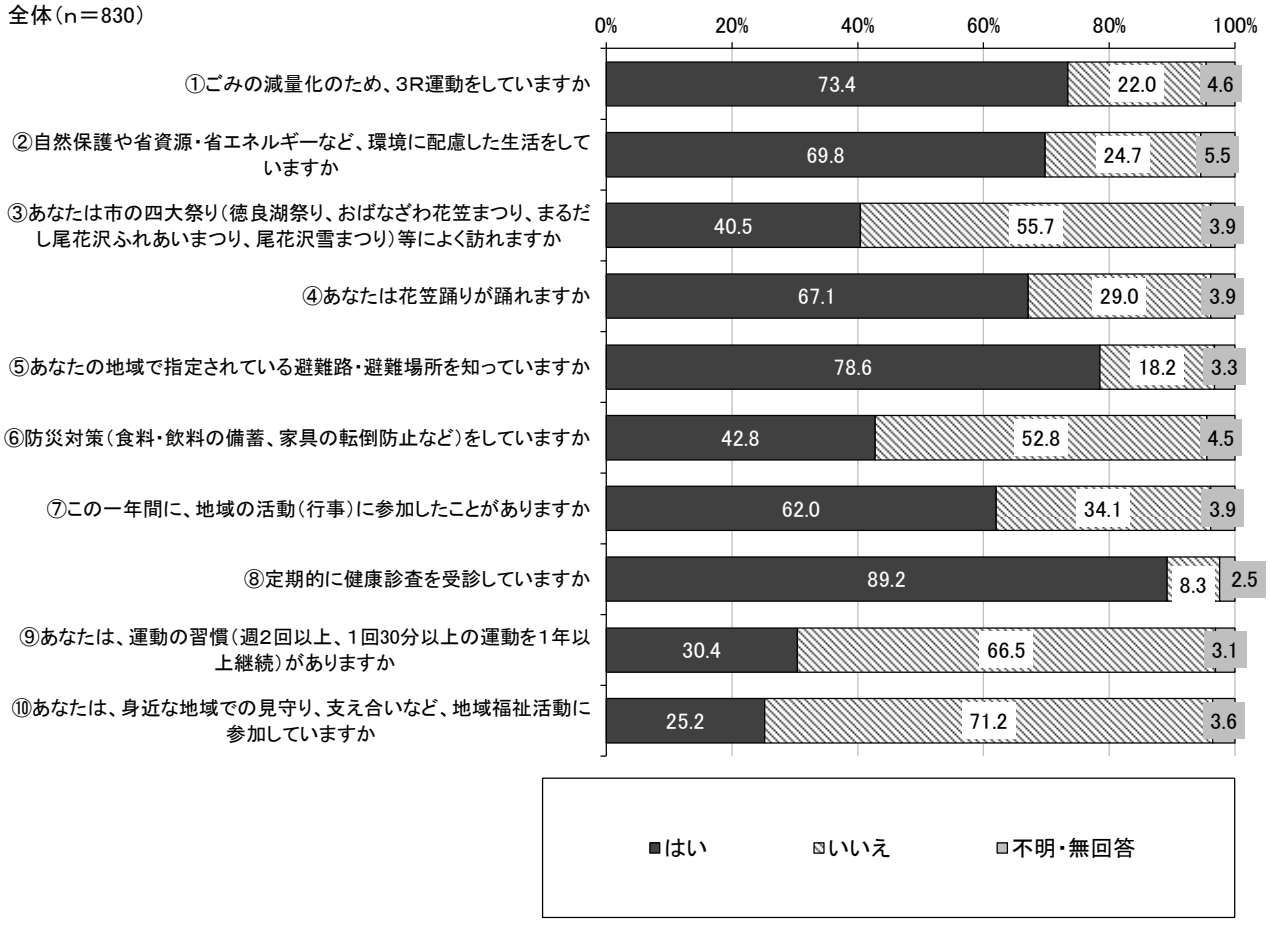


	心身の健康が維持・増進すること	家族や友人、地域とのつながりがあること	所得が増えて豊かになること	働き甲斐のある職場環境があること	地域の自然や環境が良いこと	災害に強い地域になること	子育て環境が充実し、子どもの笑い声が聞こえること	教育や学びの機会があること
全体（n=830）	56.9	46.3	35.7	11.7	28.1	18.3	13.7	3.4
10 代（n=5）	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
20 代（n=39）	17.9	46.2	56.4	12.8	30.8	12.8	12.8	2.6
30 代（n=53）	47.2	34.0	50.9	18.9	15.1	5.7	28.3	7.5
40 代（n=96）	42.7	49.0	46.9	16.7	17.7	12.5	25.0	8.3
50 代（n=127）	62.2	34.6	46.5	13.4	21.3	16.5	13.4	4.7
60 代（n=215）	60.0	46.0	34.0	14.4	31.6	15.3	10.2	1.9
70 歳以上（n=288）	64.6	53.8	22.6	5.9	34.0	26.0	10.8	1.7

	社会貢献やボランティアなど、人の役に立つこと	余暇の充実・趣味の時間が充実していること	買い物環境が充実し、欲しいものが手に入ること	その他	不明・無回答
全体（n=830）	4.5	26.6	14.5	2.4	3.3
10 代（n=5）	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0
20 代（n=39）	2.6	35.9	15.4	2.6	0.0
30 代（n=53）	1.9	41.5	20.8	3.8	0.0
40 代（n=96）	2.1	29.2	19.8	0.0	1.0
50 代（n=127）	3.1	30.7	17.3	3.1	2.4
60 代（n=215）	6.0	24.7	11.6	5.1	2.3
70 歳以上（n=288）	5.6	21.5	12.2	0.7	5.6

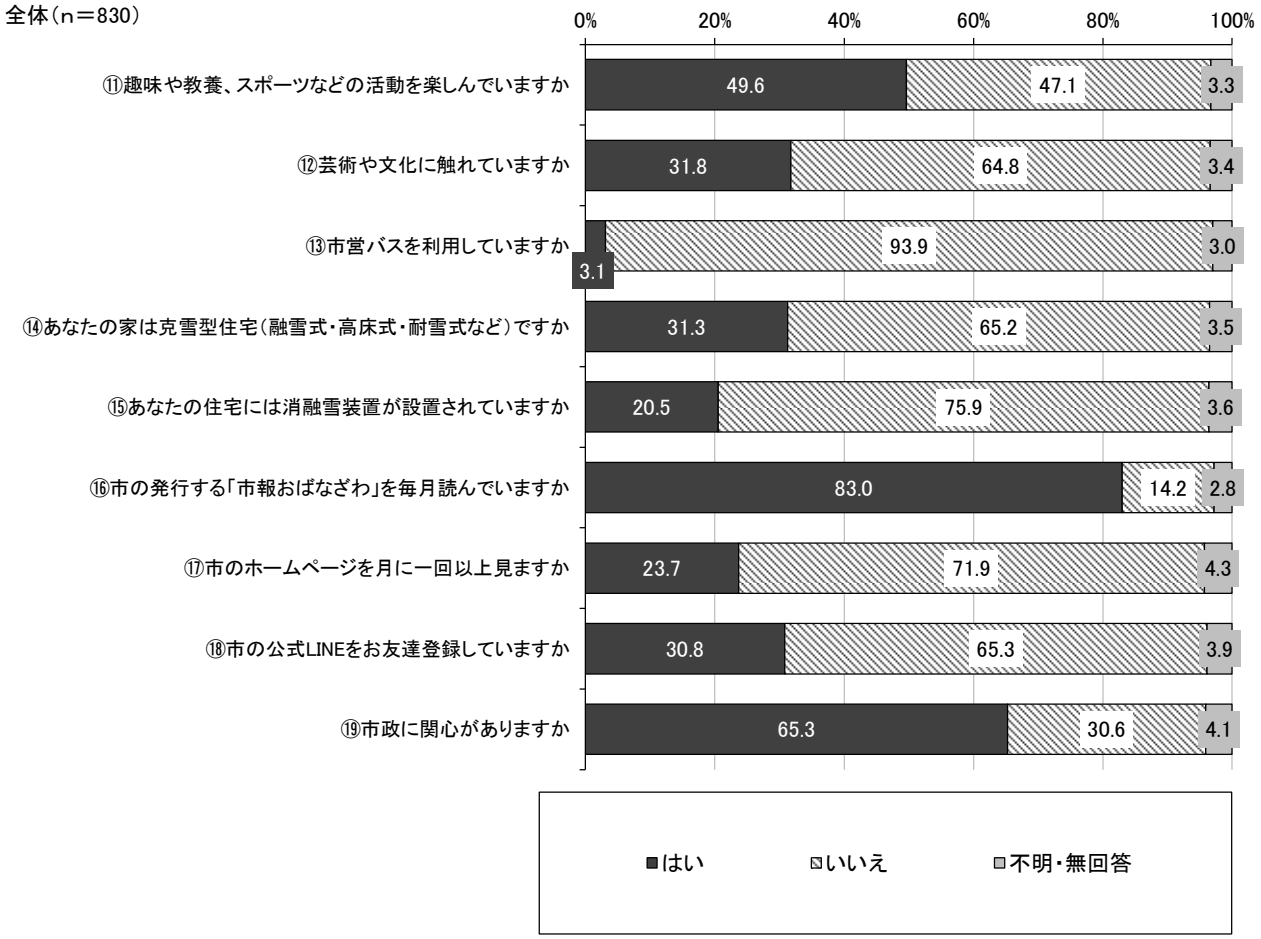
問 19①～⑩それぞれの項目ごとにあてはまる番号1つに○印をつけてください。

「いいえ」が「はい」を上回っている項目として、「③あなたは市の四大祭り（徳良湖祭り、おばなざわ花笠まつり、まるだし尾花沢ふれあいまつり、尾花沢雪まつり）等によく訪れますか」、「⑥防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか」、「⑨あなたは、運動の習慣（週２回以上、１回 30 分以上の運動を１年以上継続）がありますか」、「⑩あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか」となっています。



問 19⑪～⑲それぞれの項目ごとにあてはまる番号1つに○印をつけてください。

「いいえ」が「はい」を上回っている項目として、「⑫芸術や文化に触れていますか」、「⑬市営バスを利用していますか」、「⑭あなたの家は克雪型住宅（融雪式・高床式・耐雪式など）ですか」、「⑮あなたの住宅には消融雪装置が設置されていますか」、「⑰市のホームページを月に一回以上見ますか」、「⑱市の公式 LINE をお友達登録していますか」となっています。



問 20 現在もしくは将来に向けて市の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

自由回答について、市民アンケートでは、102 人から 135 件の回答がありました。なお、一人から複数の分野について意見を記入いただいている場合は、それぞれを 1 件として集計しています。

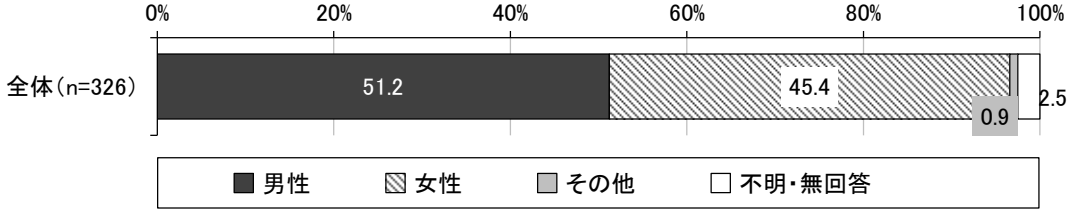
分野	（小項目）	件数	主な内容
1. 農業・林業	担い手・新規就農支援	2	親の代からの継承サポート、就農初期の収入不安解消
	農地・環境維持	2	空き家周辺の農地管理（草刈り等）、米とスイカの支援格差是正
2. 商工業・観光	店舗・商業誘致	6	スーパー・飲食店・ジム・大型店・レジャー施設の誘致
	観光振興・資源活用	5	銀山温泉アクセス向上、道の駅の魅力化、徳良湖・延沢城跡の活用
	商店跡地・空き店舗活用	2	閉店した店（業務スーパー跡地等）の再利用
3. 働き手の確保	企業誘致・雇用創出	6	若者が働ける職場の確保、企業誘致の促進
4. 少子化・子育て	子育て支援の充実	7	産み育てやすい環境、他市に負けない補助、24 時間除雪による就労維持
5. 学校教育	学校統合・校舎建設	7	新校舎建設への疑問、コンパクト化・一貫校化によるコスト削減
	青少年育成・教育環境	2	廃校の再活用、教育内容への投資
6. 文化・スポーツ	伝統文化・祭りの継承	4	花笠まつりの質維持、伝統文化（花笠以外）の保全
	スポーツ・娯楽施設	3	屋内レジャー施設、モンテディオ山形との連携活用
7. 健康・医療	医療体制の整備	6	専門医（小児・整形・耳鼻科）の確保、中央診療所の機能改善
	健康づくり	1	部落ごとの体操（土日開催）の充実
8. 地域福祉	高齢者福祉・介護	4	介護負担の軽減、施設入所待機情報の公開、高齢者に優しい街
	障がい者福祉	2	障がい者が住みやすい環境、施設環境の充実
9. 都市形成	都市機能の集約	3	中心部への集約による限界集落化への懸念、コンパクトシティ化
	公共交通の整備	4	銀山バス・デマンド交通（のらっしゃい）の利便性向上、バス復活
10. 住環境・雪対策	除雪体制の強化	7	早朝（6 時前）完了の徹底、消雪道路の凹凸解消、24 時間通行確保
	雪対策支援	5	各家庭・個人宅への雪対策補助、流雪溝の整備
	道路・インフラ整備	3	道路整備の予算確保、街灯の増設（夜道の明るさ）
11. 安全な地域	鳥獣被害（クマ・サル）対策	8	クマ対策の強化、警察による駆除体制、ヤブの除去、情報発信
	防災・消防体制	3	消防団の結成・維持、火災時の消火用水確保
	空き家対策	4	倒壊しそうな空き家の解体・管理、跡地利用

12. 資源循環	環境・ごみ処理	2	広域ごみ処理（東根市等との連携）、ジビエ解体施設の整備
13. 交流・移住	移住促進・交流活性化	5	移住支援の拡充、移住者の質（マッチング）の重視、多世代交流
14. 男女共同参画	ワークライフバランス	1	女性の負担感への配慮、無理のない役割分担
15. コミュニティ	公民館・交流拠点	5	廃校を交流拠点・民泊・会社として活用、公民館の在り方の刷新
	協働・地域運営	3	若者への権限委譲、部落維持の限界への対策
16. 行財政運営	組織・財政の効率化	8	職員・議員定数の削減、無駄なイベント廃止、広域合併の検討
	行政サービスの向上	11	市民への寄り添い、情報発信（LINE 活用）、課を越えた連携、目標の数値化
	アンケート・民意反映	4	アンケートの出し方（郵送代の無駄）、回答の実現化への期待
合計		135	

＜中学生・高校生アンケートの主な結果＞※抜粋

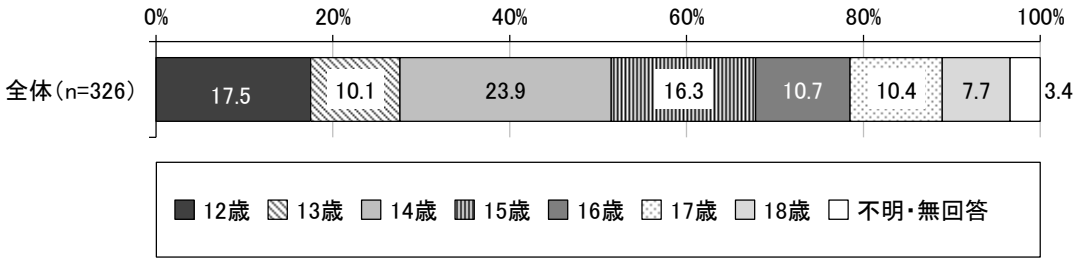
問1(1)あなたの性別

回答者の性別について、「男性」が 51.2%、「女性」が 45.4%、「その他」が 0.9%となっています。



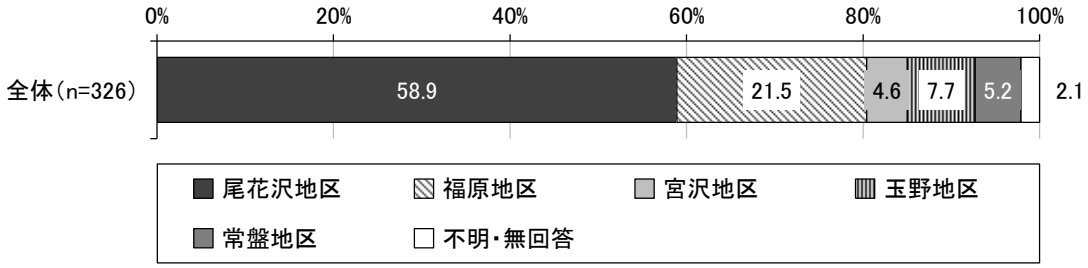
問1(2)あなたの年齢

回答者の年齢について、「14 歳」が 23.9%と最も多く、次いで「12 歳」が 17.5%、「15 歳」が 16.3%となっています。



問1(3)あなたの居住地区

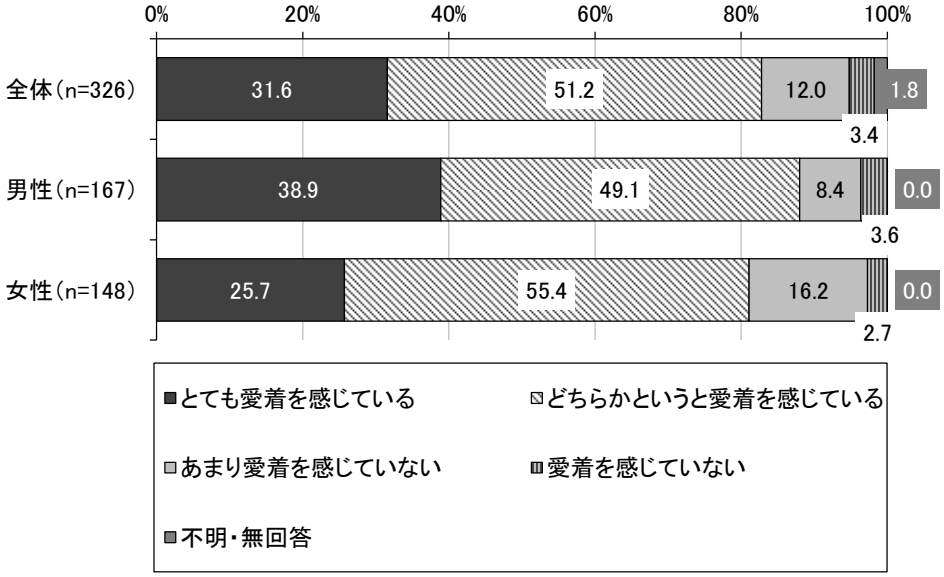
回答者の居住地区について、「尾花沢地区」が 58.9%と最も多く、次いで「福原地区」が 21.5%、「玉野地区」が 7.7%となっています。



問2あなたは、尾花沢市に対してどの程度愛着を感じていますか。

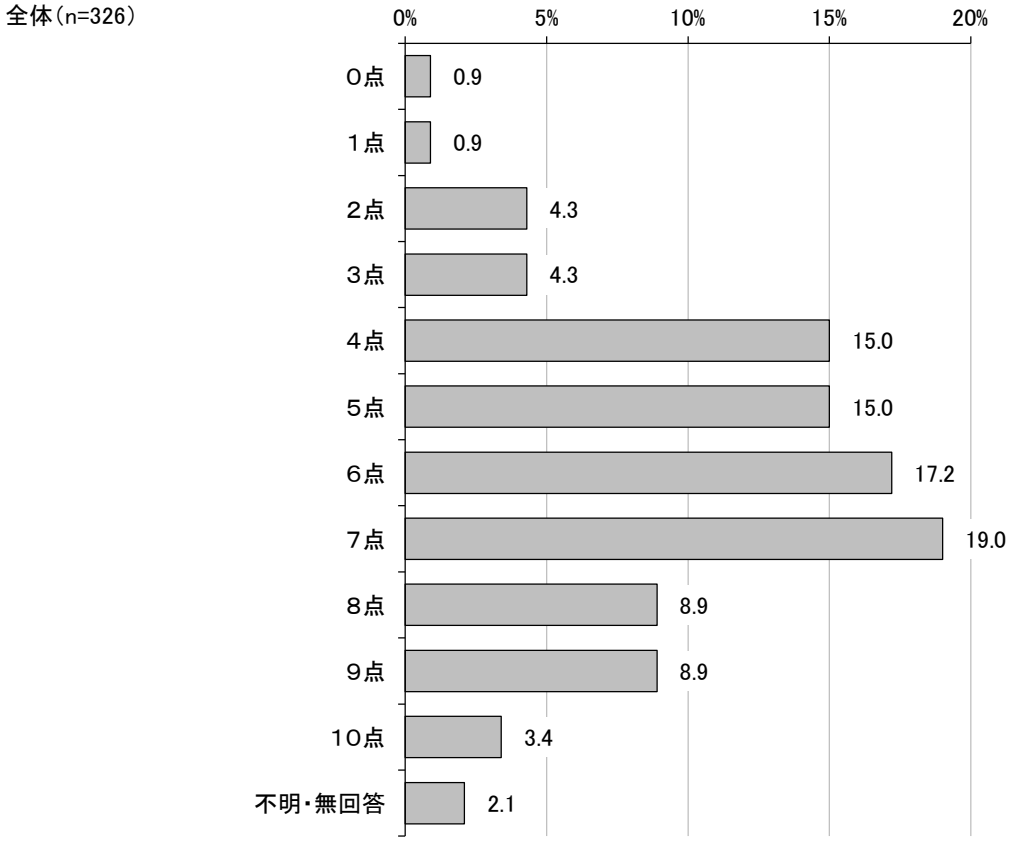
市への愛着があるか（「とても愛着を感じている」と「どちらかというと愛着を感じている」の合計）について、82.8%となっています。

性別にみると、女性で 81.1%と、男性の 88.0%に比べて低くなっています。



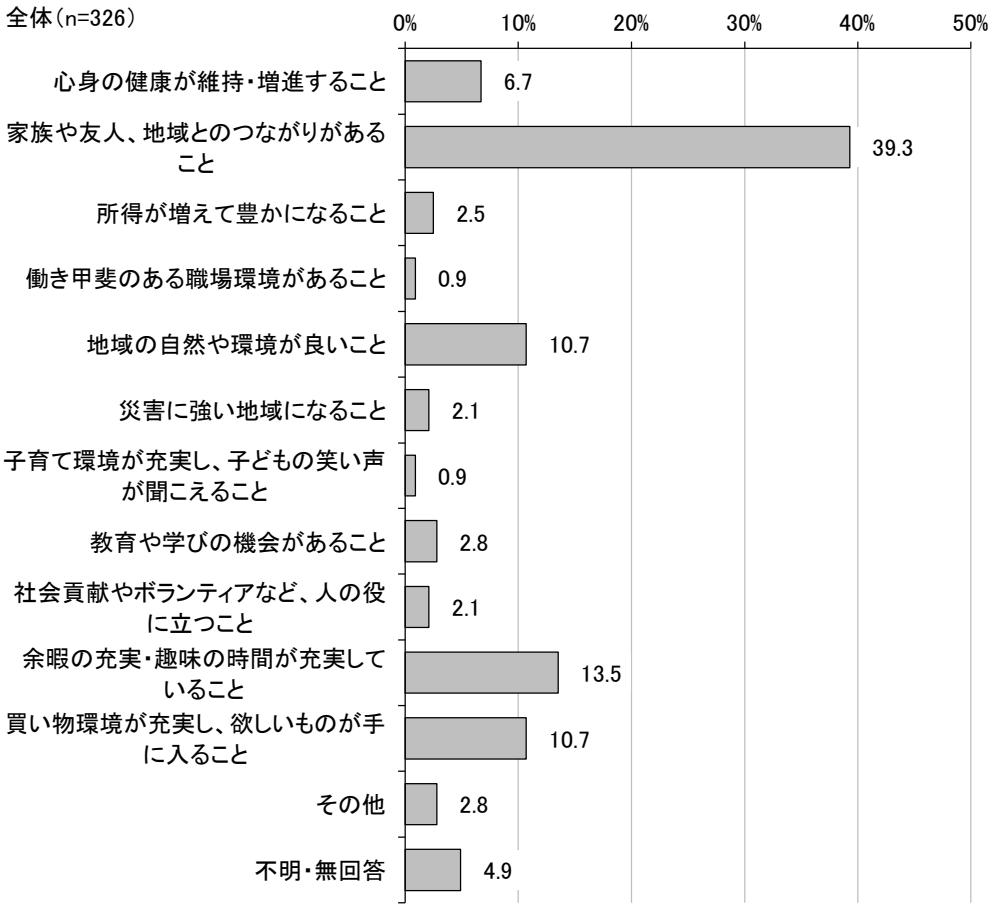
問３尾花沢市で暮らすあなたの幸せの程度は 10 点満点で何点ぐらいですか。

幸福度について、「７点」が 19.0%と最も多く、次いで「６点」が 17.2%、「５点」「４点」がそれぞれ 15.0%となっています。



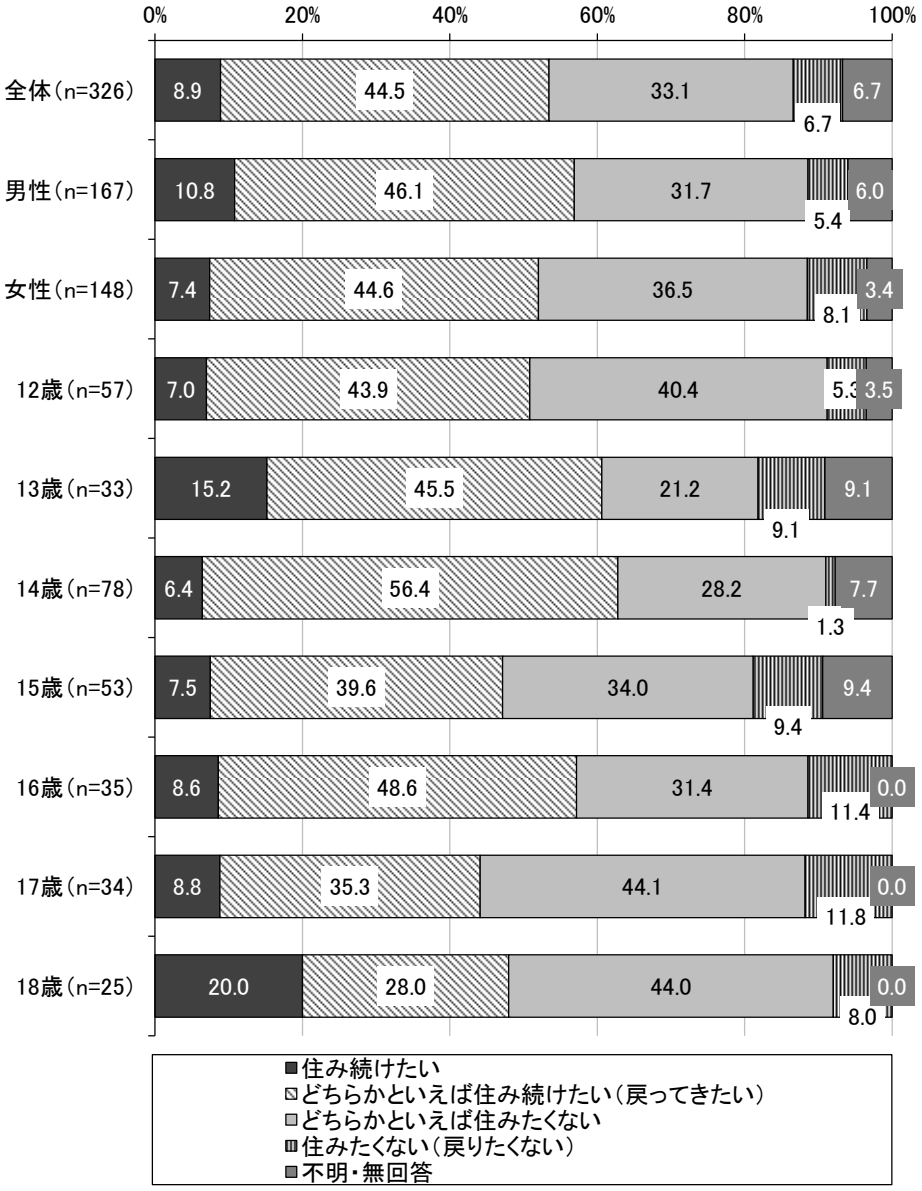
問４ あなたの幸福感に大きな影響を及ぼすことは何ですか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。

幸福感に大きな影響を及ぼすことについて、「家族や友人、地域とのつながりがあること」が 39.3%と最も多く、次いで「余暇の充実・趣味の時間が充実していること」が 13.5%、「地域の自然や環境が良いこと」「買い物環境が充実し、欲しいものが手に入ること」が 10.7%となっています。



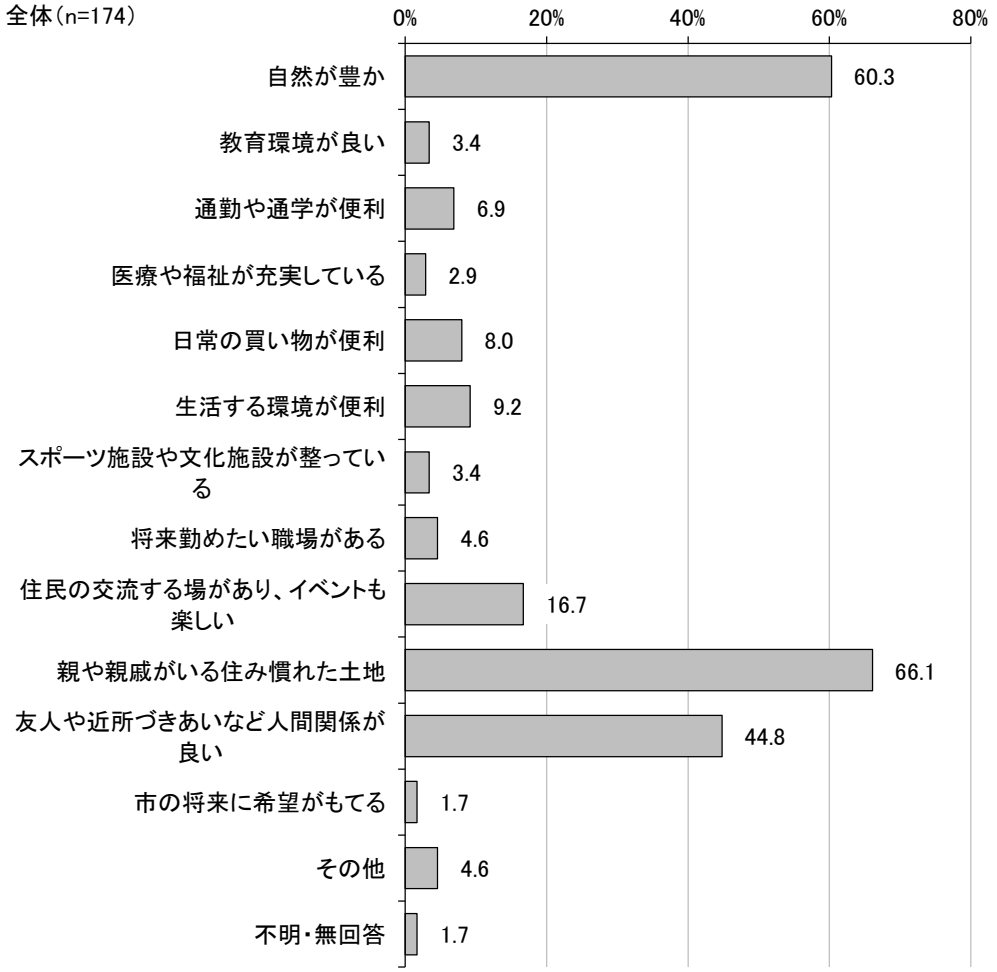
問5あなたは、これからも尾花沢市に住み続けたいと思いますか。(就職や進学で尾花沢市を離れたあと尾花沢市に戻ってきたいと思いますか。)

今後の居住意向(「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい(戻ってきたい)」の合計)について、53.4%と半数を占めています。



問5①住み続けたい主な理由は何ですか。

住み続けたい主な理由について、「親や親戚がいる住み慣れた土地」が 66.1%と最も多く、次いで「自然が豊か」が 60.3%、「友人や近所づきあいなど人間関係が良い」が 44.8%となっています。



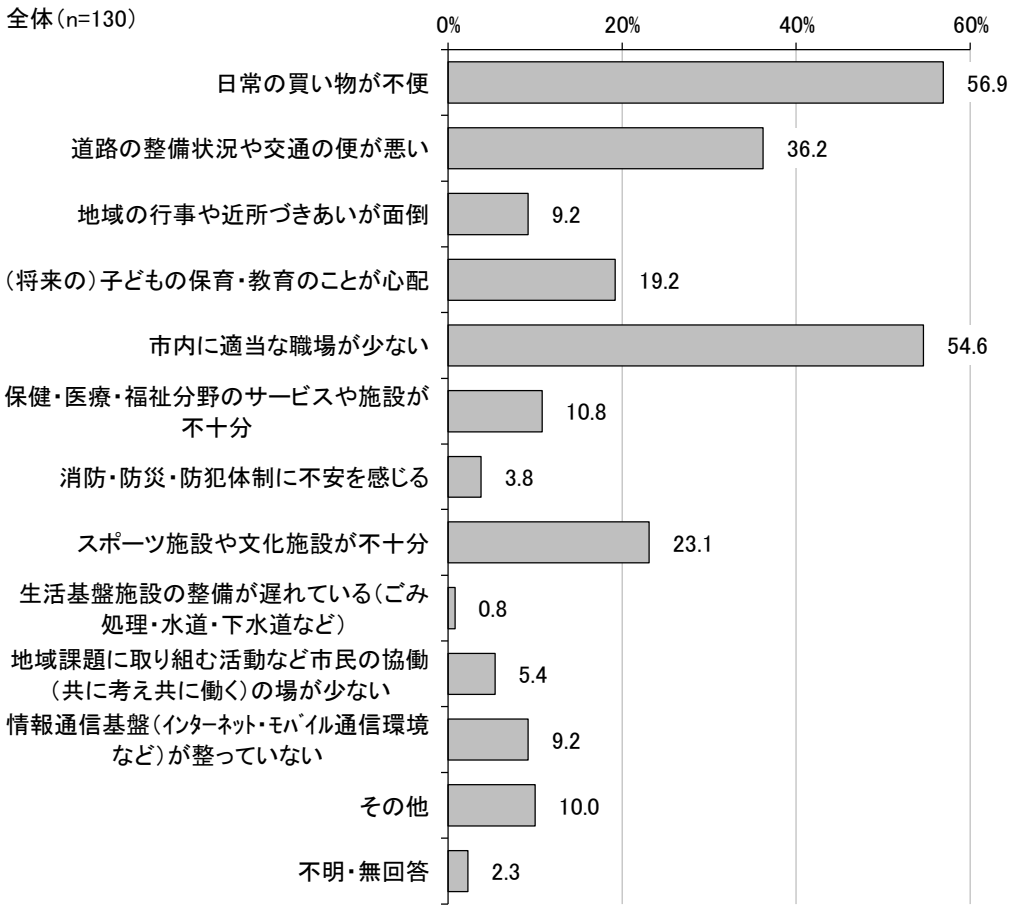
	自然が豊か	教育環境が良い	通勤や通学が便利	医療や福祉が充実している	日常の買い物が便利	生活する環境が便利	スポーツ施設や文化施設が整っている	将来勤めたい職場がある
全体（n=174）	60.3	3.4	6.9	2.9	8.0	9.2	3.4	4.6
男性（n=95）	61.1	4.2	8.4	1.1	7.4	9.5	6.3	2.1
女性（n=77）	59.7	2.6	3.9	5.2	9.1	9.1	0.0	6.5
12 歳（n=29）	55.2	3.4	6.9	3.4	13.8	13.8	0.0	6.9
13 歳（n=20）	65.0	5.0	10.0	0.0	10.0	5.0	5.0	0.0
14 歳（n=49）	75.5	0.0	8.2	2.0	8.2	10.2	0.0	2.0
15 歳（n=25）	60.0	8.0	4.0	0.0	8.0	12.0	8.0	4.0
16 歳（n=20）	45.0	0.0	5.0	15.0	5.0	5.0	0.0	0.0
17 歳（n=15）	40.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7	13.3
18 歳（n=12）	58.3	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7

	住民の交流する場があり、イベントも楽しい	親や親戚がいる住み慣れた土地	友人や近所づきあいなど人間関係が良い	市の将来に希望がもてる	その他	不明・無回答
全体（n=174）	16.7	66.1	44.8	1.7	4.6	1.7
男性（n=95）	18.9	66.3	44.2	2.1	3.2	2.1
女性（n=77）	14.3	67.5	45.5	1.3	6.5	1.3
12 歳（n=29）	27.6	55.2	44.8	3.4	0.0	3.4
13 歳（n=20）	15.0	65.0	55.0	0.0	5.0	5.0
14 歳（n=49）	22.4	63.3	55.1	0.0	4.1	0.0
15 歳（n=25）	20.0	68.0	44.0	0.0	8.0	0.0
16 歳（n=20）	5.0	70.0	40.0	0.0	10.0	5.0
17 歳（n=15）	0.0	73.3	26.7	6.7	6.7	0.0
18 歳（n=12）	0.0	83.3	16.7	8.3	0.0	0.0

問5②住みたくない主な理由は何ですか。

住みたくない主な理由について、「日常の買い物が不便」が 56.9%と最も多く、次いで「市内に適当な職場が少ない」が 54.6%、「道路の整備状況や交通の便が悪い」が 36.2%となっています。

性別にみると、男性で「スポーツ施設や文化施設が不十分」、女性で「道路の整備状況や交通の便が悪い」、「市内に適当な職場が少ない」がそれぞれ多くなっています。



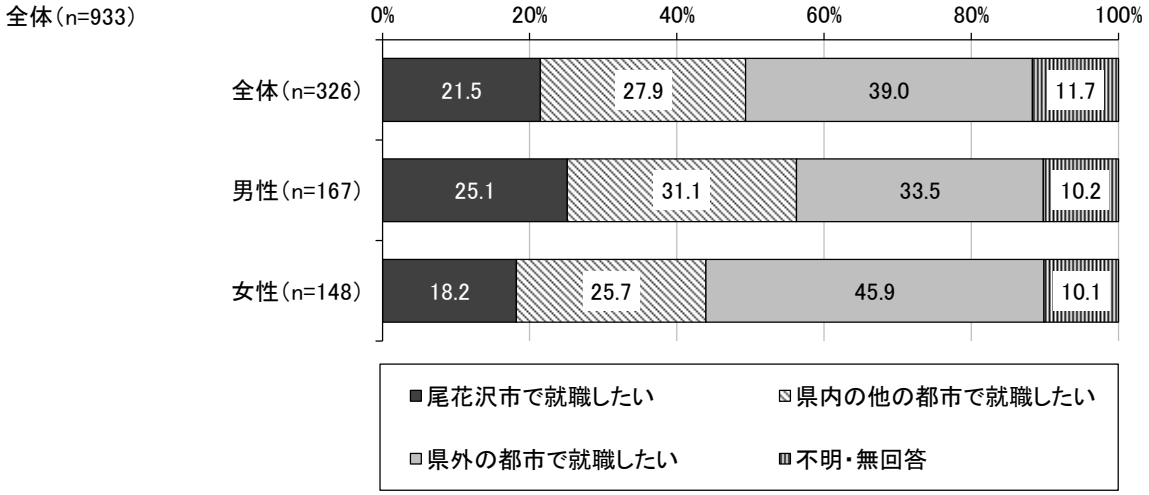
	日常の買い物が不便	道路の整備状況や交通の便が悪い	地域の行事や近所づきあいが面倒	（将来の）子どもの保育・教育のことが心配	市内に適当な職場が少ない	保健・医療・福祉分野のサービスや施設が不十分	消防・防災・防犯体制に不安を感じる	スポーツ施設や文化施設が不十分
全体（n=130）	56.9	36.2	9.2	19.2	54.6	10.8	3.8	23.1
男性（n=62）	53.2	27.4	6.5	19.4	50.0	12.9	3.2	32.3
女性（n=66）	59.1	45.5	12.1	19.7	60.6	7.6	4.5	12.1
12 歳（n=26）	69.2	15.4	11.5	19.2	50.0	11.5	7.7	34.6
13 歳（n=10）	90.0	60.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	30.0
14 歳（n=23）	52.2	47.8	4.3	21.7	47.8	8.7	4.3	17.4
15 歳（n=23）	56.5	43.5	8.7	17.4	52.2	13.0	4.3	30.4
16 歳（n=15）	46.7	40.0	6.7	13.3	66.7	0.0	0.0	13.3
17 歳（n=19）	47.4	15.8	10.5	31.6	73.7	5.3	0.0	10.5
18 歳（n=13）	46.2	53.8	23.1	15.4	53.8	0.0	7.7	15.4

	生活基盤施設の整備が遅れている（ごみ処理・水道・下水道など）	地域課題に取り組む活動など市民の協働（共に考え共に働く）の場が少ない	情報通信基盤（インターネット・ｹｰﾀｲ通信環境など）が整っていない	その他	不明・無回答
全体（n=130）	0.8	5.4	9.2	10.0	2.3
男性（n=62）	0.0	4.8	11.3	11.3	1.6
女性（n=66）	1.5	6.1	7.6	9.1	3.0
12 歳（n=26）	0.0	0.0	7.7	15.4	3.8
13 歳（n=10）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14 歳（n=23）	0.0	13.0	13.0	4.3	8.7
15 歳（n=23）	4.3	13.0	8.7	4.3	0.0
16 歳（n=15）	0.0	0.0	13.3	26.7	0.0
17 歳（n=19）	0.0	5.3	10.5	5.3	0.0
18 歳（n=13）	0.0	0.0	7.7	15.4	0.0

問8あなたは将来、どこで働きたいですか。

将来どこで働きたいかについて、「県外の都市で就職したい」が 39.0%と最も多く、次いで「県内の他の都市で就職したい」が 27.9%、「尾花沢市で就職したい」が 21.5%となっています。

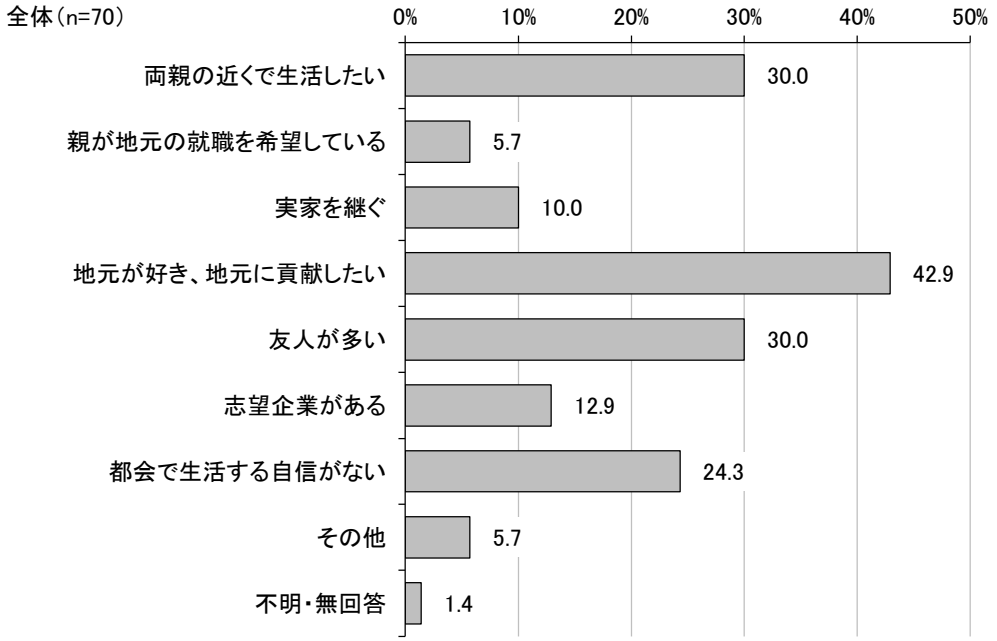
性別にみると、男性で「尾花沢市で就職したい」「県内の他の都市で就職したい」、女性で「県外の都市で就職したい」がそれぞれ多くなっています。



問8－1①市内で働きたい主な理由

市内で働きたい主な理由について、「地元が好き、地元に貢献したい」が 42.9%と最も多く、次いで「両親の近くで生活したい」、「友人が多い」がそれぞれ 30.0%となっています。

性別にみると、男性で「実家を継ぐ」、「友人が多い」、女性で「志望企業がある」がそれぞれ多くなっています。

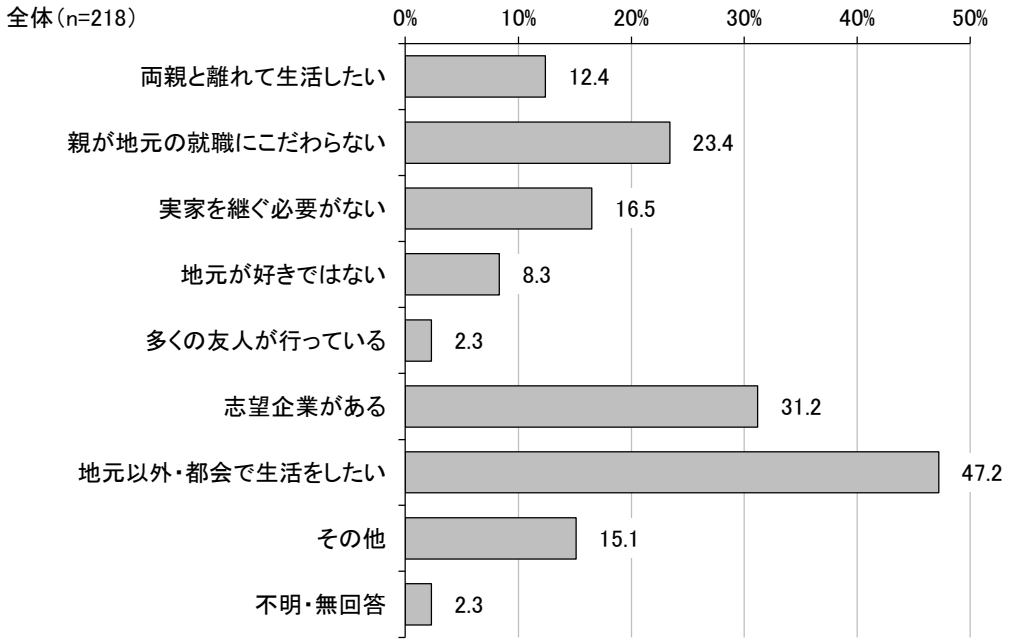


	両親の近くで生活したい	親が地元の就職を希望している	実家を継ぐ	地元が好き、地元に貢献したい	友人が多い	志望企業がある	都会で生活する自信がない	その他	不明・無回答
全体（n=70）	30.0	5.7	10.0	42.9	30.0	12.9	24.3	5.7	1.4
男性（n=42）	31.0	4.8	14.3	45.2	33.3	9.5	26.2	7.1	0.0
女性（n=27）	29.6	7.4	3.7	40.7	25.9	14.8	22.2	3.7	3.7

問8－1②県内･県外で働きたい主な理由

県内・県外で働きたい主な理由について、「地元以外・都会で生活をしたい」が 47.2%と最も多く、次いで「志望企業がある」が 31.2%、「親が地元の就職にこだわらない」が 23.4%となっています。

性別にみると、男性で「親が地元の就職にこだわらない」、女性で「地元以外・都会で生活をしたい」がそれぞれ多くなっています。

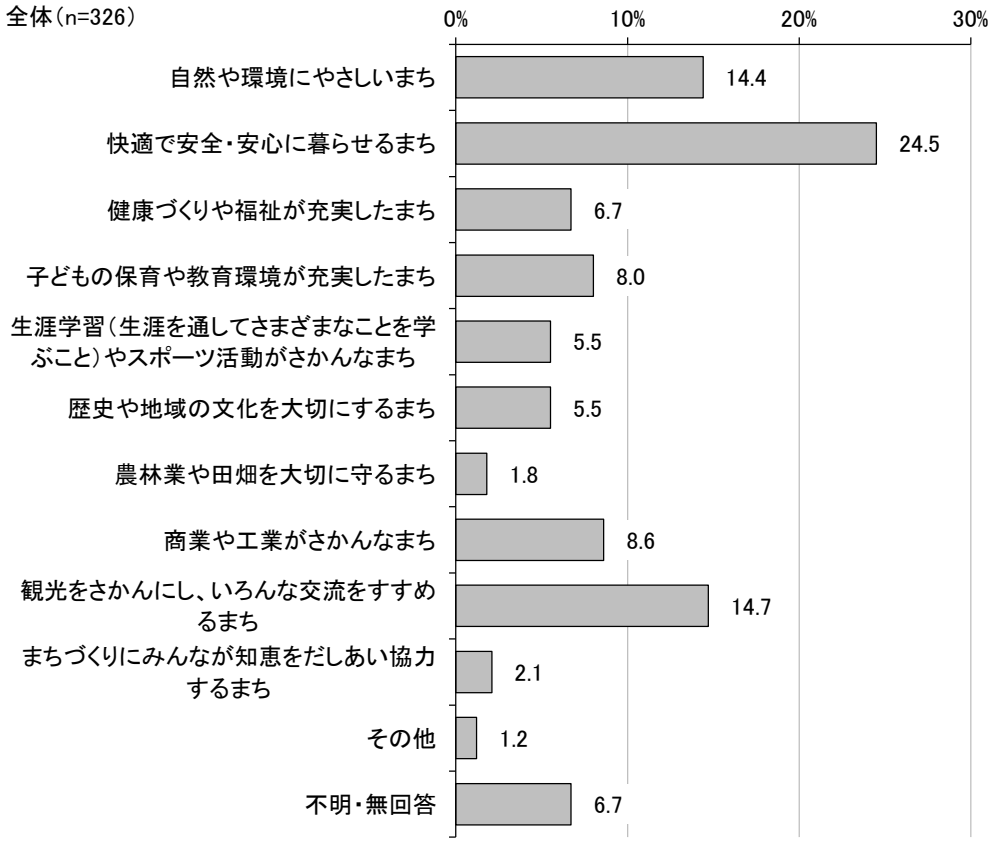


	両親と離れて生活したい	親が地元の就職にこだわらない	実家を継ぐ必要がない	地元が好きではない	多くの友人が行っている	志望企業がある	地元以外・都会で生活をしたい	その他	不明・無回答
全体（n=218）	12.4	23.4	16.5	8.3	2.3	31.2	47.2	15.1	2.3
男性（n=108）	13.0	27.8	18.5	9.3	2.8	32.4	38.9	15.7	1.9
女性（n=106）	10.4	19.8	15.1	7.5	1.9	29.2	54.7	15.1	2.8

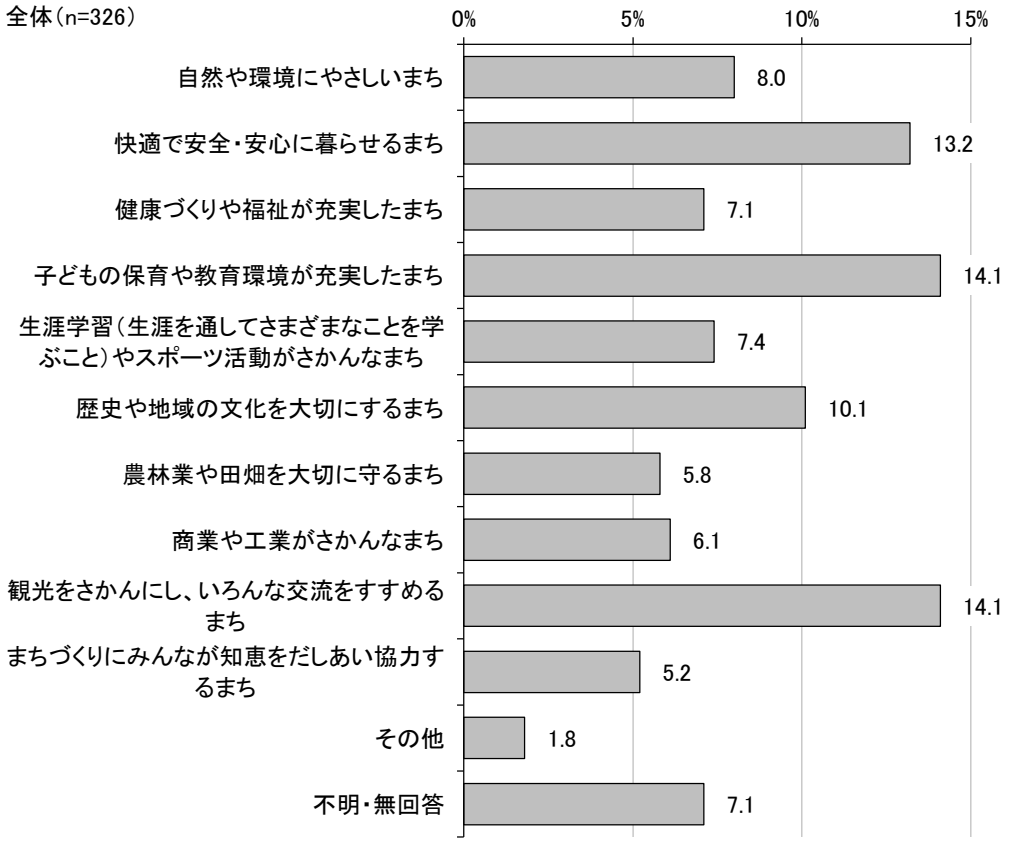
問 12 あなたは、今後の尾花沢市において、どのような特色のあるまちづくりを重視するべきだと考えますか。

重視するべきまちづくりの姿について、１位には「快適で安全・安心に暮らせるまち」、２位に「子どもの保育や教育環境が充実したまち」、「観光をさかんにし、いろんな交流をすすめるまち」が挙げられています。

【１位として挙げられた項目】



【２位として挙げられた項目】



問 13 これからのまちづくりに期待することを自由にお書きください。

自由回答について、中学生・高校生アンケートでは、224 人から 249 件の回答がありました。なお、一人から複数の分野について意見を記入いただいている場合は、それぞれを 1 件として集計しています。

分野	（小項目）	件数	主な内容
1. 農業・林業	若手農家支援・ブランド化	7	新規就農支援金、ブランド開発、米・スイカ等の食の振興
2. 商工業・観光	商業施設・チェーン店誘致	58	イオン（20 件）、飲食店、ショッピングモール、映画館等の要望
	観光振興・情報発信	17	銀山温泉の活用、SNS（Instagram）発信、CM 展開、観光客誘致
3. 働き手の確保	雇用創出・賃金向上	11	給料アップ、多様な職種、企業誘致、週休 3 日制等の柔軟な働き方
4. 少子化・子育て	経済的補助・環境整備	13	オムツ・ミルク代補助、子育て支援の充実、育休の取りやすさ
5. 学校教育	学校統合・施設整備	7	新校舎建設より他へ予算を、小中一貫校化、エアコンの強化
	青少年の居場所づくり	13	悠美館の騒音、悠美館以外の学習・交流スペース、放課後の居場所、Wi-Fi 環境
6. 生涯学習・スポーツ	スポーツ施設の充実	10	屋内陸上競技場、バッティングセンター、スポーツ店誘致
	文化・歴史・祭りの保存	8	花笠まつり・伝統文化の継承、世界遺産への挑戦、歴史発信
7. 健康づくり・医療	医療機関の充実	4	専門医（皮膚科・耳鼻科）の確保、中央診療所の医師確保
8. 地域福祉	高齢者・障がい者支援	7	お年寄りに優しい街、障がい者の住みやすさ、介護の負担軽減
9. 都市形成	公共交通機関の充実	20	バスの増便（土日・昼間）、大石田駅へのアクセス、タクシー安価化
10. 住環境・雪対策	雪害対策・除雪	7	雪害対策の強化、流雪溝の整備、冬の生活しやすさ
	空き家・空き地の再利用	6	空き家の再利用、業務スーパー跡地の活用、住宅・アパート確保
11. 安全な地域づくり	防犯・鳥獣害対策	13	クマ対策、街灯の増設（夜道の安全）、不法投棄・ゴミ拾い
12. 資源循環社会	環境保護・自然活用	8	豊かな自然の保護、自然を活かした活動、脱炭素への疑問
13. 交流・移住促進	人口増加・移住対策	11	移住者が増える仕組み、県外・海外との交流、人口減の防止
14. 男女共同参画	ジェンダー平等	1	どんな性別の人も安全・快適に過ごせる環境
15. コミュニティ	多世代交流・若者参加	11	若者の意見を取り入れる、子供と大人の交流、地域の絆
16. 行財政運営の推進	予算配分・効率化	8	学校建設費用の再考、無駄を削り必要な所へ、議員の議論
	市民との対話・寄り添い	9	若者の意見を本気で聞く、わかりやすい情報伝達、アンケートの活用
合計		249	